

ごあいさつ

第49回日本鼻科学会

会長 氷見 徹夫

この度、第49回日本鼻科学会総会・学術講演会を担当させていただくことになりました。

8月末という夏の札幌において、本学会を開催させていただく運びとなり、本学会会員の皆様には、心より感謝申し上げます。

日本の鼻科学は臨床ならびに基礎的研究においても世界のトップレベルにあると思いますが、さらなる発展と向上を願ってプログラムを作成しました。例年の学会よりも早いこの季節の札幌は、気候も過ごしやすく、海の幸・山の幸も最高の季節です。学会で知識を深めていただくだけでなく、快適な夏の北海道を存分に満喫していただきたいと願っております。

2010年8月26日（木曜日、学会第一日）の学会はルネッサンスサッポロホテルを会場として行います。基礎問題研究会は「鼻粘膜構成細胞の機能と新しい展開」をメインタイトルとして、司会の清水猛史教授、丹生健一教授にお願いしております。鼻粘膜を構成する各細胞の機能と役割について最新の研究成果を第一線のシンポジストの先生に研究成果を発表していただきます。臨床問題懇話会は平川勝洋教授、工藤典代教授による「急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン」です。急性鼻副鼻腔炎は日常臨床で頻回に遭遇する疾患です。この度の診療ガイドラインの作成委員の諸先生に、重要なポイントについてわかりやすく解説していただけるものと期待しております。イブニングシンポジウムは黒野祐一教授、大田 健教授（帝京大内科）の司会で、上気道と下気道のアレルギー疾患についてご講演をいただく予定です。フィンランドのタンペレ大学耳鼻咽喉科のMarkus Rautiainen 教授は、かつて鹿児島大学に1年間、札幌医大に1カ月滞在されており日本に精通された先生ですが、2006年のISIANとERS（欧州鼻科学会）の会長を務められた鼻科学のエキスパートの一人です。ヨーロッパの鼻アレルギーの臨床につき日本との違いなどをご講演していただけるものと思います。

8月27日（金曜日、学会第二日）は会場を札幌コンベンションセンターに移して行います。本会場は2,500人収容の大ホールのほか、特別会議場、中・小ホール、会議室などを備える総合型コンベンションセンターですので、ゆったりとした気分で学会に集中できると思います。会長講演として小生が「ヒト鼻粘膜上皮の生体防御機構」というタイトルで当教室の最新の研究成果につきお話させていただきます。鼻粘膜は各種病原体、

アレルゲンなどにさらされる重要な組織です。本講演では鼻粘膜バリア機能を中心に、最近注目されている上皮細胞の新たな機能にまで範囲を広げてご紹介したいと思います。特別講演は清水孝雄教授（東京大学医学部細胞情報）に「生体における脂質の役割—プロスタグランディンから肺サーファクタントへ」というタイトルでご講演していただきます。清水教授の主宰される講座は脂質メディエーター研究では世界のトップランナーであり、血小板活性化因子（PAF）やロイコトリエン B4 の受容体をクローニングされたことで有名です。プロスタグランディンなどの脂質が気道炎症や、気道の維持にどのように関与しているかを解りやすくご講演していただけたらと思います。シンポジウムⅠは原沢保明教授、藤枝重治教授の司会による「鼻副鼻腔疾患におけるウイルス感染の位置づけ」です。ウイルス感染が関係する代表的な疾患につき各シンポジストが最新の研究成果を披露していただけるものと期待しております。それ以外に三輪高喜教授の司会の臨床セミナーⅠとして小林正佳三先生（三重大学）に「実地医家における嗅覚障害診断手順」を、春名眞一教授の司会の手術手技セミナーとして：鴻 信義（慈恵医大）に「ESS の基本手技—適切な鉗子と機器の使い方—」をご講演していただきます。日常臨床に役立つ内容であると思います。

8月28日（土曜日、学会第三日目）はパネルディスカッション「鼻副鼻腔腫瘍治療戦略の新しい可能性を探る」を企画しております。司会は福田 諭教授と川端一嘉先生にお願いしておりますが、各パネリストが鼻副鼻腔腫瘍の最新治療につきご講演していただけるものと期待しております。シンポジウムⅡは岡本美孝教授、増山敬祐教授の司会による「アレルギー性鼻炎の病態解明と治療最前線」です。アレルギー性鼻炎の病態と治療につき各シンポジストが最新の研究成果を披露していただけるものと期待しております。臨床セミナーⅡは内藤健晴教授の司会による「見逃してはいけない鼻閉、睡眠への影響」です。千葉伸太郎（慈恵医大）と中田誠一（藤田保健大）にご講演いただきます。

第45回の日本鼻科学会より導入された韓国鼻科学会と日本鼻科学会の exchange program を充実すべく、今回の学会におきましても国際セッションを準備いたしております。今年の招待講演は2人の先生にお願いしてあります。今年の韓国鼻科学会長であります Rha 教授に鼻副鼻腔乳頭腫の細胞周期タンパクとカドヘリン・カテニン発現についての最新の研究成果についてご講演していただきます。ソウル大学の Lee 教授には睡眠時呼吸障害における耳鼻科医の役割についてのご講演をしていただきます。いずれのご講演も興味ある話題を提供していただけるものと期待しておりますので、会員の皆様の御協力と御臨席をお願いいたします。

その他、会期中には6つのランチョンセミナーやモーニングセミナーなどの特別プログラムを予定しています。

このように本学会では鼻科学のさらなる発展と向上に向けて多彩なプログラムを用意いたしましたので、ぜひとも避暑地、夏の札幌へお揃いでお運びくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

第49回日本鼻科学会学術講演会のご案内

第49回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会を下記により開催致します。

1. 会期：平成22年 8月26日（木）、27日（金）、28日（土）
2. 会場：札幌コンベンションセンター他
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
TEL：011-817-1010 FAX：011-820-4300

【理事会・評議員会】

理事会は8月26日（木）8：45～11：15（ルネッサンスサッポロ B1F ダビンチミケランジェロ）評議員会は8月26日（木）11：15～12：45（ルネッサンスサッポロ B1F ボールルームⅢ）にて行います。

【参加者の皆様へ】

- 1) 参加受付は、26日（木）はルネッサンスサッポロホテルボールルーム前、27日（金）、28日（土）は札幌コンベンションセンター総合受付にて行います。総合受付にて参加費13,000円をお支払いの上、ネームカード兼領収証をお受け取り下さい。学会期間中、会場内ではネームカードを必ずご携帯下さい。会員懇親会費は無料です。
- 2) 参加受付は、26日（木）は正午より、27日（金）、28日（土）は朝7時40分より行います。
- 3) 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医の方は、「学術集会参加票」とともに「専門医証（IDカード）」を必ずご持参下さいますようお願い致します。参加受付の際に「学術集会参加票」の提出と「専門医証（IDカード）」のご提示をお願いすることになりました。総合受付にある「専門医証（IDカード）」受付にてお手続き下さい。
- 4) 医学部学生、研修医（新臨床研修制度による）の参加が認められております。参加は無料です。参加希望の方は、8月20日までに学会事務局（E-mail: rhino49@sapmed.ac.jp）まで、氏名、所属、連絡先を明記の上、電子メールにてお申し込み下さい。尚、当日、会場受付で所属責任者からの証明を確認させていただきます。
- 5) 会場内での呼び出しは、総合受付横の呼び出し用掲示板をご利用下さい。
- 6) 演者及び共同演者は、本学会会員に限ります。未入会の方は、入会の手続きをお取り下さい。尚、学会当日にも総合案内にて新入会受付を行っております。
- 7) 携帯電話はマナーモードにするか、電源を切って会場にお入りください。

【クローク】

クロークは企業展示会場（大ホールB）設営したクロークをご利用下さい。

【会員懇親会】

8月27日（金）19：00より札幌コンベンションセンター大ホールCにて行います。懇親会費は無料ですので奮って御参加下さい。尚、当日は必ず学会参加証をご着用下さい。

【機器展示】

8月27日（金）8：30～18：00、28日（土）8：30～15：00まで札幌コンベンションセンター大ホールBにて行います。

【書籍展示】

8月27日（金）9：00～18：00、28日（土）9：00～15：00まで札幌コンベンションセンター大ホールBにて行います。

【ドリンクサービス】

8月27日（金）9：00～18：00、28日（土）9：00～15：00まで札幌コンベンションセンター大ホールBにございますのでご利用下さい。

【発表者の皆様へ】

基礎問題研究会、臨床問題懇話会、スポンサードセミナー、特別講演、招待講演、ランチョンセミナー、モーニングセミナー、シンポジウム、International session：PCでのPower Pointによるプレゼンテーションのみとさせていただきます。スライドによる発表はできませんのでご注意ください。投影は1面となります。動画をご使用の方はご自身のPCをお持ち込み下さい。

【一般演題発表の皆様へ】

口演：PCでのPower Pointによるプレゼンテーションのみとさせていただきます。会場のPC環境は、OSがWindows XP Vista、アプリケーションはWindows版Power Point 2003・2007となります。Windows 7及びMacintoshをご使用の先生はPC本体をお持ち込み下さい。

ビデオ演題：ビデオ形式はVHSです。必ず、誤消去防止の処置をしてバックアップのビデオもご持参下さい。PCでの発表も可能です。尚、サイズの大きい動画データの場合は必ずPC本体をお持ち込み下さいますようお願い致します。

日本語一般演題は発表時間7分・討論3分で、International sessionは発表時間10分・討論5分です。また、投影はいずれも1面です。

PC発表の注意点

発表の際は演台に設置しております操作キーパッドを使って、演者ご自身により操作をお願い致します。オペレーターによる操作をご希望の方は会場にて、事前に進行係にお伝え下さい。また、ご自身のパソコンを操作されることも可能です。

<PC発表>

- (1) 発表に際してはデータでお預かりの先生はUSBフラッシュメモリー（Windowsのみ）のみです。PC本体をお持ち込みの先生はWindows、Macintoshどちらでも可能です。

動画をご使用の先生、Macをご希望の先生はPC本体をお持ち込み下さい。

Windows Vistaをご使用の先生もPC本体のお持込みをお願い致します。

- (2) 発表の1時間前（9時からのセッションは30分前）までにPCセンター（エントランスホール）にて用意したチェックシートに必要事項をご記入後、専門のPCオペレーター立ち会いのもと動作確認を行って下さい。

- (3) 下記ルールに基づいた PC 接続の標準環境のみをご用意致します。表現される画面の不具合については全て演者の責任となりますのでご注意ください。
- (4) PC 接続は外部出力端子が D-Sub-15pin です。PC の機種によっては外部出力端子が D-Sub-15pin 以外のものがございますので、必ず D-Sub-15pin で接続できるコネクターを各自ご持参下さい。
- (5) ご持参される PC での外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。また、バッテリー切れを防ぐために電源アダプターをご持参下さい。
- (6) 必ず発表データ（動画がある場合は動画ファイルを含む）を含んだ予備のメディアを持参して下さい。
- (7) 当方での予備環境について

- ① OS：Windows XP Vista
- ② アプリケーション：Windows 版 Power Point 2003・2007
- ③ 発表に使用できるデータ

Windows で作成した Microsoft Power Point のファイルのみとします。画面サイズは XGA (1024×768) になります。

Mac 版 Power Point やその他のアプリケーションで作成されたデータは、受付できませんのでご注意ください。Mac 版 Power Point で作成したファイルを Windows 版 Power Point に変換した場合、データが正確に表現できない場合があります。上記環境の PC で全ての画面が不具合なく表現されることをあらかじめご確認の上、完成した形でお持ち下さい。

- ④ フォント

Windows XP（日本語版）に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。

日本語：MS ゴシック，MSP ゴシック，MS 明朝，MSP 明朝の 4 種類のみ。

英語：Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia の 9 種類のみ。

これ以外のフォントを使用した場合、正確に表現できない場合があります。

- ⑤ データ容量

データの容量は、650MB（総量）までとさせていただきます。

- ⑥ 動画について

動画を Power Point に埋め込む場合、Windows 版の Media Player で動作する形式をお使い下さい。これ以外のリアルタイムプレーヤー、クイックタイムプレーヤーなどの動画ソフトは利用できません。動画を使用する場合、リンク切れにご注意下さい。メディアにコピーした後、作成した PC 以外での PC で動作確認することにより解決できます。尚、動画ファイルには拡張子を必ず付けて下さい。音声について PC からの音声再生につきましては一切対応致しません。

- ⑦ メディアの持ち込み形式について

USB フラッシュメモリーのみの受付とさせていただきます。MO ディスク，スマートメディア，SD カード，メモリースティック，コンパクトフラッシュ等のメディアによる受付は致しませんのでご注意ください。不測の事態に備えて、

必ずバックアップデータをお持ち頂きますようお願い申し上げます。

⑧ データ名の統一について

持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ（完成版）以外のデータを入れないで下さい。また、データのファイル名には、演題番号（半角）に続けて、発表者の氏名（漢字）を必ず付けて下さい。

【司会・座長の先生方へ】

- 1) セッション開始30分前までに必ず進行係（各会場右前方）にお声をお掛け下さい。
- 2) 各セッションの進行は司会・座長の先生方にお任せ致します。定刻通りの進行をお願い致します。

【討論・発言について】

- 1) 多くの会員の活発な討論・発言を歓迎致します。
- 2) 発言される方はあらかじめフロアマイクの前に待機し、司会者の指示に従って氏名・所属を述べた上で簡潔明瞭に行って下さい。

【呼び出しについて】

各会場とも緊急時以外の呼び出しは致しませんのでご了承下さい。メッセージボードを用意致しますのでご利用下さい。

【連絡先】

第49回日本鼻科学会事務局
札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科学教室
〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目
TEL：011-611-2111 FAX：011-615-5405
E-mail：rhino49@sapmed.ac.jp

アクセス

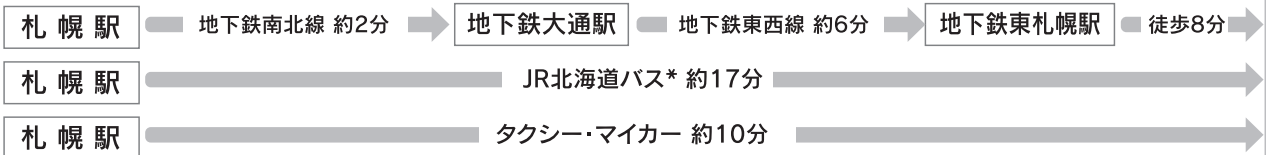
■札幌コンベンションセンター

新千歳空港から



新千歳空港から札幌駅までは、JRで36分の所要時間です。ダイヤは15分間隔で運行しています。
また空港連絡バスなら地下鉄大谷地駅まで約40分で、地下鉄を利用して東札幌駅まで8分です。

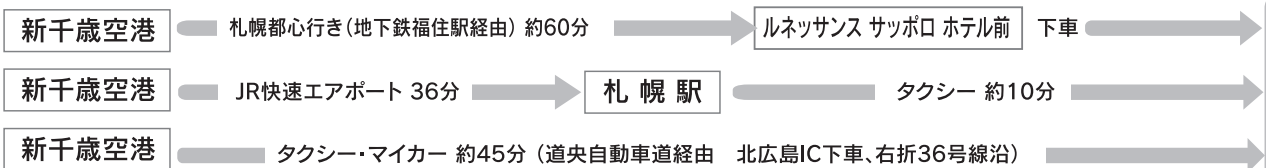
札幌都心から



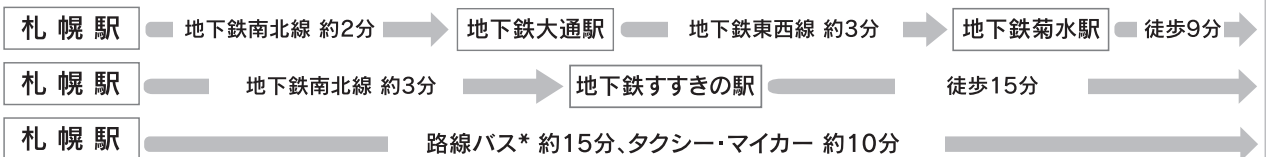
*JR札幌駅バスターミナル3番乗り場からJRバスコンベンションセンター行きに乗車 「コンベンションセンター前」下車

■ルネッサンスサッポロホテル

新千歳空港から



札幌都心から



*61、72、75、80、83、85、86、88番 中央バス停「豊平橋」下車すぐ前

■札幌市街路線地図



■札幌コンベンションセンター周辺地図

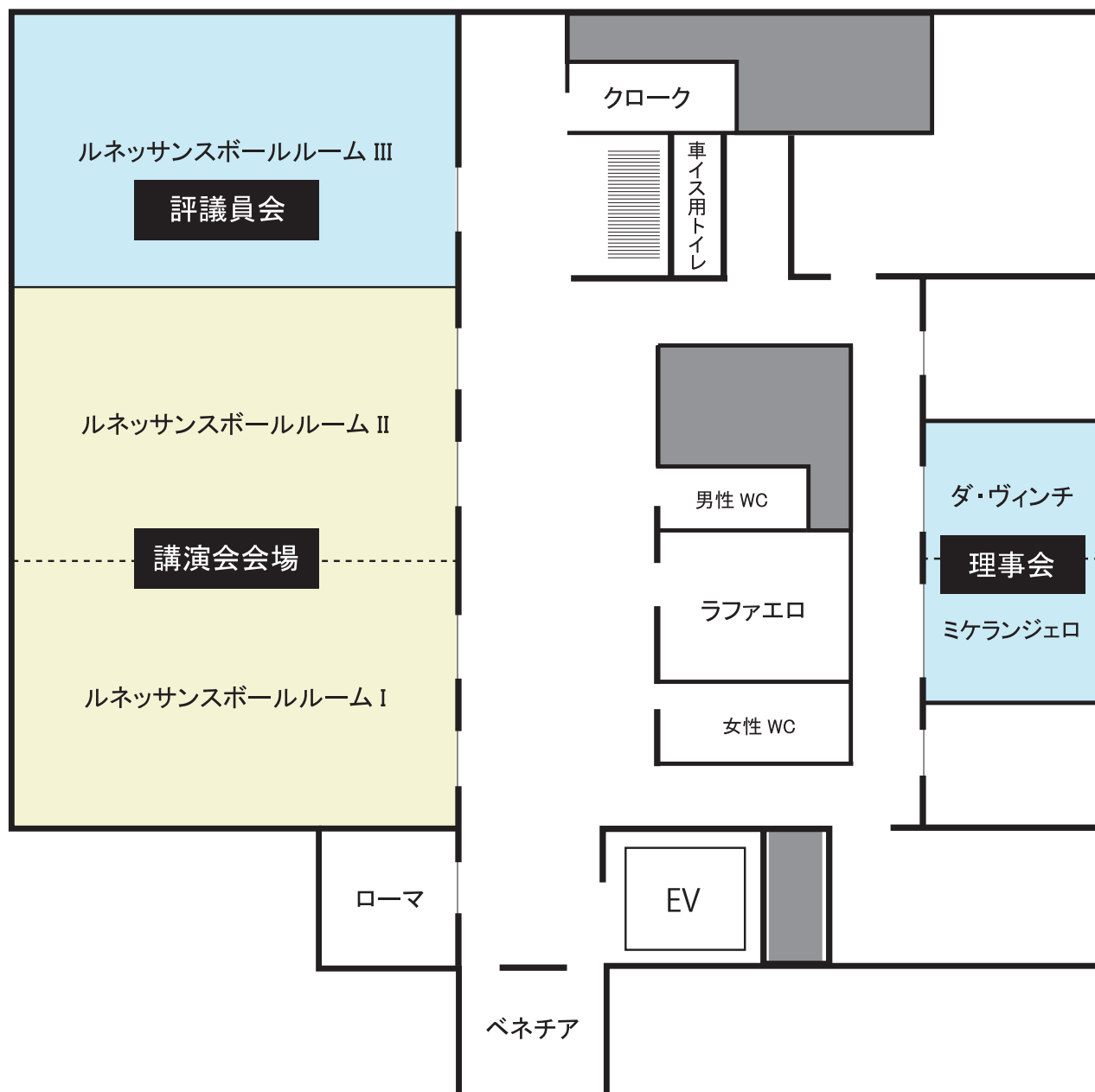


■ルネッサンスサッポロホテル周辺地図



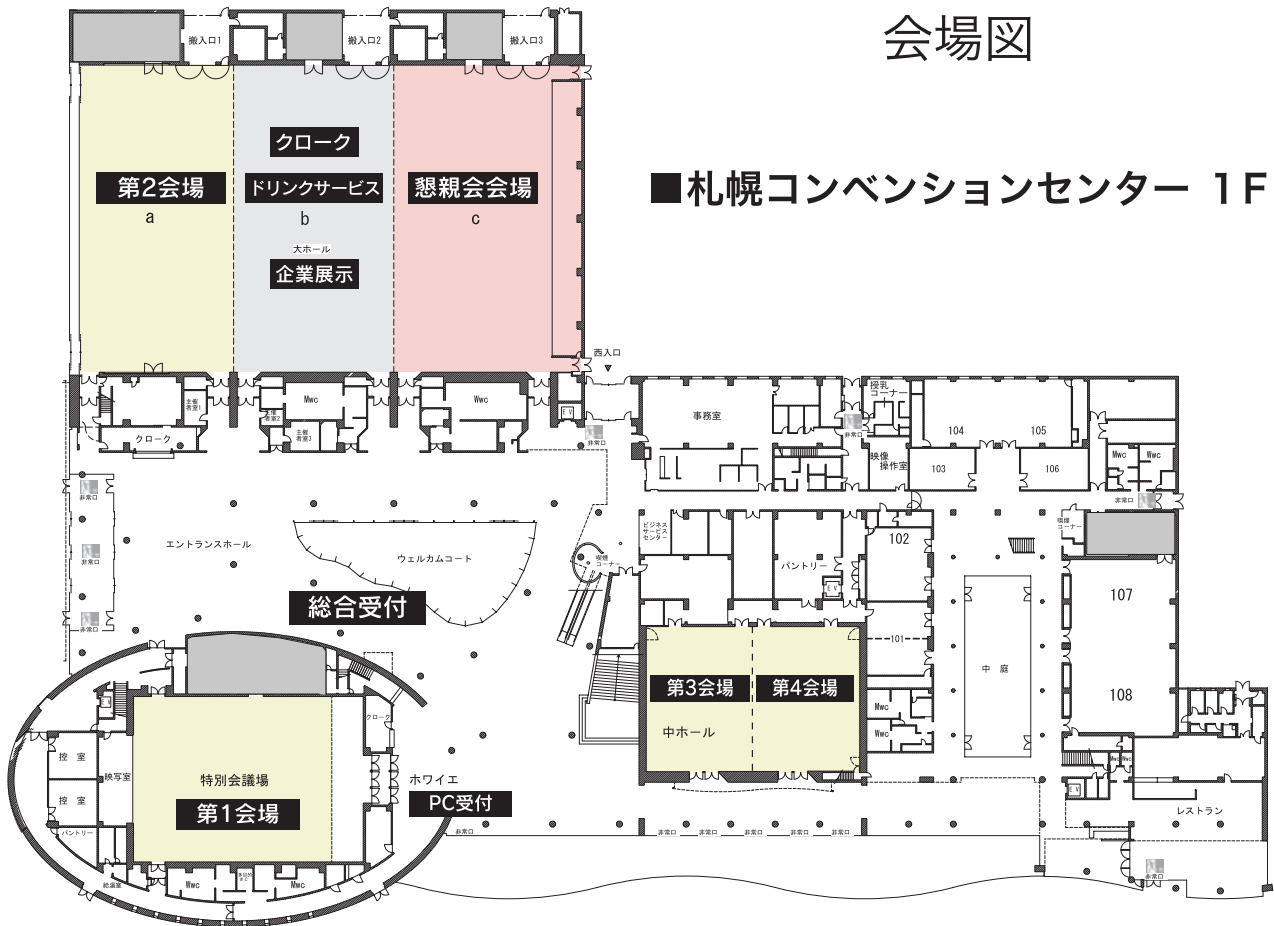
会場図

■ルネッサンスサッポロホテル B1F

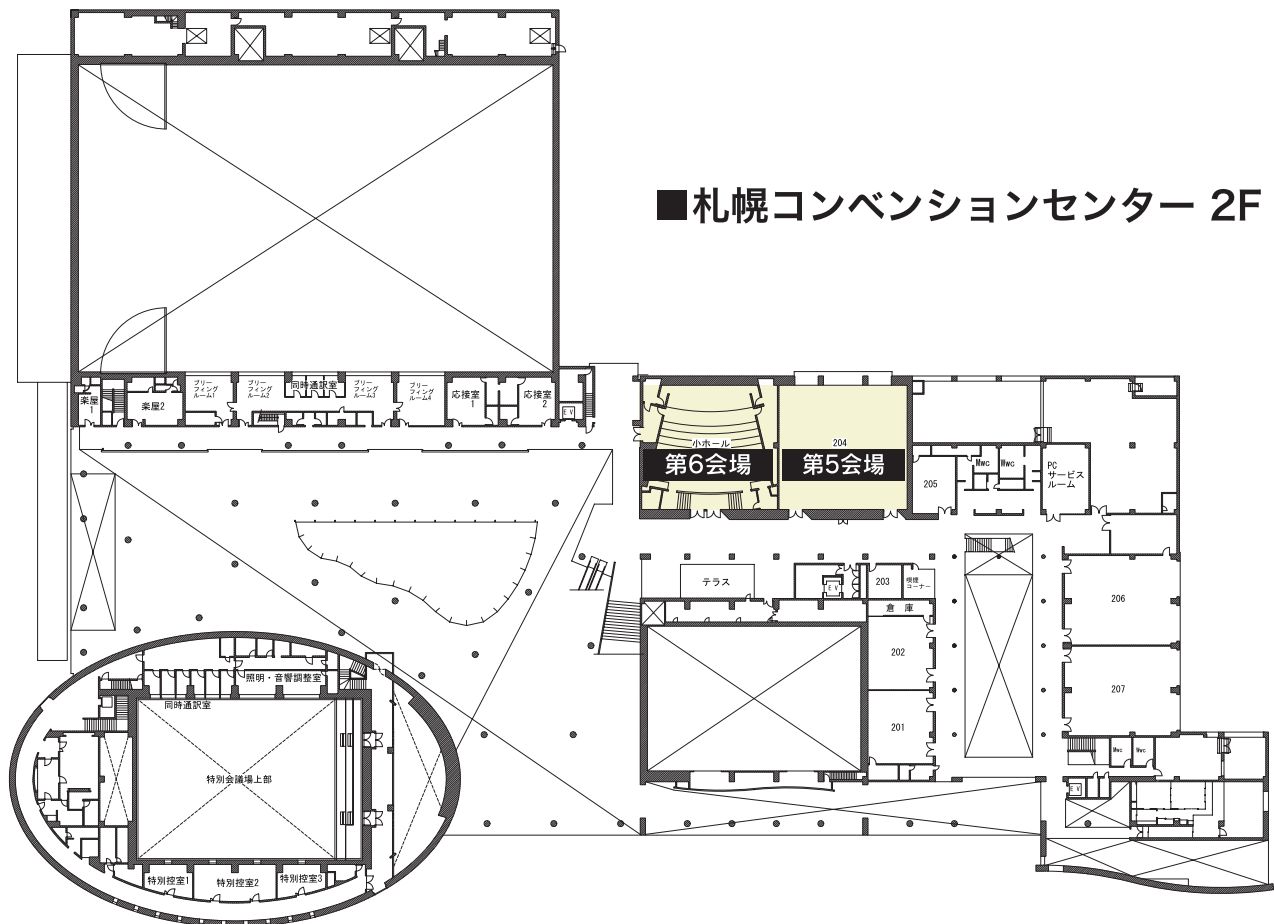


会場図

■札幌コンベンションセンター 1F



■札幌コンベンションセンター 2F



	ボールルームⅠ・Ⅱ	ボールルームⅢ	ダ・ヴィンチ	
8:00				8:00
9:00			8:45~11:15	9:00
10:00			理 事 会	10:00
11:00				11:00
12:00		11:15~12:45		12:00
		評 議 員 会		
13:00	13:00~14:30			13:00
	第46回鼻科学基礎問題研究会			
	「鼻粘膜構成細胞の機能と新しい展開」			
	司会：清水 猛史（滋賀医大）			
14:00	丹生 健一（神戸大）			14:00
	14:40~16:10			
15:00	第39回鼻科学臨床問題懇話会			15:00
	「急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン」			
	司会：平川 勝洋（広島大）			
	工藤 典代（千葉県立保健医療大）			
16:00				16:00
	16:20~18:20			
17:00	イブニングシンポジウム			17:00
	「One airway, one disease の基礎と臨床」			
	司会：黒野 祐一（鹿児島大）			
	大田 健（帝京大内科）			
18:00				18:00
19:00				19:00

札幌コンベンションセンター

平成22年8月27日（金）

	第1会場 特別会議室	第2会場 大ホールA	第3会場 中ホールA
8:00			
	開会の辞		
	8:40~9:50	8:40~9:30	8:40~9:20
9:00	第1群 鼻アレルギー臨床Ⅰ 座長：榎本 雅夫 (NPO 日本健康増進支援機構) 本田 耕平 (秋田大)	第3群 鼻副鼻腔臨床Ⅰ 座長：原田 保 (川崎医大) 内藤 健晴 (藤田保健衛生大)	第6群 鼻アレルギー基礎Ⅰ 座長：Ruby Pawankar (日本医大) 山田武千代 (福井大)
		9:30~10:10	9:20~10:30
	9:50~11:00	第4群 鼻副鼻腔臨床Ⅱ 座長：新川 秀一 (弘前大) 金井 憲一 (昭和大学藤が丘病院)	第7群 鼻アレルギー基礎Ⅱ 座長：竹野 幸夫 (広島大) 上條 篤 (山梨大)
10:00	第2群 鼻アレルギー臨床Ⅱ 座長：荻野 敏 (大阪大保健学部) 花澤 豊行 (千葉大)	10:10~10:50	
		第5群 鼻副鼻腔臨床Ⅲ 座長：久松 建一 (久松耳鼻咽喉科医院) 原 晃 (筑波大)	
11:00	11:00~12:00		
	総 会		
12:00			12:00~13:00 ランチョンセミナーⅠ アレルギー性鼻炎に対する抗ロイコトリ エン薬のエビデンス 司会：西崎 和則 (岡山大) 演者：大久保公裕 (日本医大)
13:00	13:00~14:00	13:00~14:00	
	臨床セミナーⅠ 実地医家における嗅覚障害診断手順 司会：三輪 高喜 (金沢医大) 演者：小林 正佳 (三重大)	手術手技セミナー ESSの基本手技 一適切な鉗子と機器の使い方 司会：春名 眞一 (獨協医大) 演者：鴻 信義 (慈恵医大)	
14:00	14:05~14:30		
	日本鼻科学会賞受賞記念講演 司会：黒野 祐二 (鹿児島大) 演者：近藤 健二 (東京大)		
	14:30~15:00		
	会長講演 ヒト鼻粘膜上皮の生体防御機構 司会：形浦 昭克 (札幌医大名誉教授) 演者：氷見 徹夫 (札幌医大)		
15:00	15:00~16:00		
	特別講演 生体における脂質の役割—プロスタグラン ディンから肺サーファクタントへ 司会：古川 帆 (金沢大) 演者：清水 孝雄 (東京大細胞情報)		
16:00	16:00~17:30		
	シンポジウムⅠ 鼻副鼻腔疾患における ウイルス感染の位置づけ 司会：原測 保明 (旭川医大) 藤枝 重治 (福井大)		
17:00			
	17:40~18:40	17:40~18:50	17:40~18:50
18:00	第15群 ビデオⅠ 座長：岸本 誠司 (東京医科歯科大頭頸部外科) 将積日出夫 (富山大)	第16群 嗅覚臨床 座長：古屋 信彦 (群馬大) 阪上 雅史 (兵庫医大)	第17群 悪性腫瘍 座長：猪原 秀典 (大阪大) 三邊 武幸 (昭和大藤が丘病院)
19:00	19:00~		
	会員懇親会 (大ホールC)		

平成22年8月27日（金）

第4会場 中ホールB	第5会場 会議室204	第6会場 小ホール	機器展示 大ホールB	
				8:00
8:40～9:20 第8群 乳頭腫Ⅰ 座長：大森 孝一（福島県立医大） 出島 健司（京都第二赤十字病院）	8:40～9:40 第11群 鼻出血Ⅰ 座長：加瀬 康弘（埼玉医大） 大木 幹文（東邦大大橋病院）	8:40～9:40 第13群 症例（腫瘍）Ⅰ 座長：吉原 俊雄（東京女子医大） 河田 了（大阪医大）	機器展示・ 交流ルーム	9:00
9:20～10:00 第9群 乳頭腫Ⅱ 座長：東野 哲也（宮崎大） 鈴木 幹男（琉球大）	9:40～10:30 第12群 鼻出血Ⅱ 座長：青柳 優（山形大） 菅澤 正 （埼玉医大国際医療センター）	9:40～10:30 第14群 症例（腫瘍）Ⅱ 座長：小宗 静男（九州大） 家根 旦有（近畿大奈良病院）		
10:00～10:50 第10群 真菌症Ⅰ 座長：折館 伸彦（北大） 郷 充（札幌医大）				10:00
				11:00
				12:00
				13:00
			14:00	
			15:00	
			16:00	
			17:00	
			</	

札幌コンベンションセンター

平成22年8月28日（土）

	第1会場 特別会議室	第2会場 大ホールA	第3会場 中ホールA
8:00			8:00～8:50 モーニングセミナー 急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン 司会：洲崎 春海（昭和大学） 演者：山中 昇（和歌山県立医大）
9:00	8:50～9:40 第21群 ビデオⅡ 座長：山下 裕司（山口大） 中川 隆之（京都大）	8:50～9:40 第23群 ESSⅠ 座長：峯田 周幸（浜松医大） 朝子 幹也（関西医大）	8:50～9:40 第25群 鼻副鼻腔基礎Ⅰ 座長：渡辺 建介（獨協医大越谷病院） 鈴木 秀明（産業医大）
10:00	9:40～10:30 第22群 ビデオⅢ 座長：森 望（香川大） 鈴木 正志（大分大）	9:40～10:30 第24群 ESSⅡ 座長：鴻 信義（慈恵医大） 竹内 裕美（鳥取大）	9:40～10:30 第26群 鼻副鼻腔基礎Ⅱ 座長：野中 学（東京女子医大） 寺田 哲也（洛和会音羽病院）
	10:30～12:00 パネルディスカッション 鼻副鼻腔腫瘍治療戦略の 新しい可能性を探る 司会：福田 諭（北大） 川端 一嘉（癌研有明病院）	11:00～11:45 International SessionⅠ 司会：Hideaki Shirasaki （Sapporo Medical University）	
12:00			12:00～13:00 ランチョンセミナーⅣ 花粉症における鼻過敏症状発現の神経機序 ～鼻噴霧用ステロイド薬による 眼症状抑制のメカニズム～ 司会：斎藤 等（福井大名教授） 演者：今野 昭義（総合南東北病院）
13:00	13:00～14:00 臨床セミナーⅡ 見逃してはいけない鼻閉、睡眠への影響 司会：内藤 健晴（藤田保健衛生大）	13:00～14:00 日韓交流プログラム 招待講演 司会：Hideyuki Kawauchi （Shimane University）	
14:00	14:00～15:30 シンポジウムⅡ アレルギー性鼻炎の病態解明と 治療最前線 司会：岡本 美孝（千葉大） 増山 敬祐（山梨大）	14:00～15:30 International SessionⅡ 司会：Katsuhisa Ikeda （Juntendo University） Sung Wan Kim （Kyung Hee University）	
16:00	15:40～16:40 第33群 鼻アレルギー臨床Ⅲ 座長：朝倉 光司（市立室蘭総合病院） 岡野 光博（岡山大）		15:40～16:30 第36群 症例（非腫瘍性疾患）Ⅰ 座長：渡辺 行雄（富山大） 五十嵐文雄（日本歯科大医科病院）
17:00	16:40～17:30 第34群 鼻アレルギー臨床Ⅳ 座長：松原 篤（弘前大） 宇佐神 篤（東海花粉症研究所）	16:40～17:30 第35群 手術 座長：三輪 正人（獨協医大越谷病院） 児玉 悟（大分大）	16:30～17:20 第37群 症例（非腫瘍性疾患）Ⅱ 座長：大越 俊夫（東邦大第2講座）
	閉会の挨拶		
18:00			
19:00			

平成22年8月28日（土）

第4会場 中ホールB	第5会場 会議室204	第6会場 小ホール	機器展示 大ホールB	
				8:00
8:50~9:40 第27群 嗅覚基礎Ⅰ 座長：近藤 健二（東京大）	8:50~9:30 第29群 慢性副鼻腔炎Ⅰ 座長：高橋 晴雄（長崎大） 松根 彰志（鹿児島大）	8:50~9:30 第31群 好酸球性副鼻腔炎Ⅰ 座長：飯野ゆき子（自治医大さいたま医療センター） 西崎 和則（岡山大）	機器展示・ 交流ルーム	9:00
9:40~10:30 第28群 嗅覚基礎Ⅱ 座長：三輪 高喜（金沢医大） 高橋 宏尚（愛媛大）	9:30~10:20 第30群 慢性副鼻腔炎Ⅱ 座長：村上 信五（名古屋市立大） 湯田 厚司（三重大）	9:30~10:10 第32群 好酸球性副鼻腔炎Ⅱ 座長：石戸谷淳一（横浜市立大付属市民総合医療センター） 中丸 裕爾（北大）		10:00
				11:00
12:00~13:00 ランチョンセミナーⅤ ヒスタミンと抗ヒスタミン薬に関する 薬理学研究の新しい展望 司会：夜陣 紘治（広島大名誉教授） 演者：谷内 一彦（東北大機能薬理学）	12:00~13:00 ランチョンセミナーⅥ 慢性鼻副鼻腔炎の病態と治療 司会：間島 雄一（伊勢総合病院） 演者：松脇 由典（慈恵医大）			
				13:00
				14:00
				15:00
15:40~16:20 第38群 嚢胞Ⅰ 座長：井之口 昭（佐賀大）	15:40~16:30 第40群 鼻性眼・頭蓋内合併症Ⅱ 座長：倉富勇一郎（佐賀大）	15:40~16:40 第41群 症例（腫瘍）Ⅳ 座長：飯田 政弘（東海大） 林 達哉（旭川医大）		16:00
16:20~17:10 第39群 嚢胞Ⅱ 座長：古田 康（手稲溪仁会病院）				17:00
				18:00
				19:00

第49回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会

[平成22年 8 月26日 (木)]

ルネッサンスサッポロホテル「ボールルームⅠ・Ⅱ」

第46回鼻科学基礎問題研究会

13:00～14:30

鼻粘膜構成細胞の機能と新しい展開

司会：清水 猛史（滋賀医大），丹生 健一（神戸大）

1. 上皮産生 TSLP の鼻粘膜における役割
亀倉 隆太（札幌医大）
2. 上皮細胞から放出される IL-33 とその役割
神前 英明（滋賀医大）
3. スギ花粉症患者における鼻上皮細胞の網羅的遺伝子解析
意元 義政（福井大）
4. 嗅上皮の形態形成と再生における細胞接着分子の機能
勝沼紗矢香（神戸大）

ルネッサンスサッポロホテル「ボールルームⅠ・Ⅱ」

第39回鼻科学臨床問題懇話会

14:40～16:10

急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン

司会：平川 勝洋（広島大），工藤 典代（千葉県立保健医療大）

1. 診断と所見
松原 茂規（松原耳鼻いんこう科医院）
2. 急性鼻副鼻腔炎のスコアリングシステムと重症度分類
保富 宗城（和歌山県立医大）
3. 急性副鼻腔炎の治療
工藤 典代（千葉県立保健医療大）
4. 「急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン」の検証
宇野 芳史（宇野耳鼻咽喉科クリニック）

ルネッサンスサッポロホテル「ボールルームⅠ・Ⅱ」

イブニングシンポジウム

16:20～18:20

One airway, one disease の基礎と臨床

司会：黒野 祐一（鹿児島大）、大田 健（帝京大内科）

演 者：Current AR treatment in EU from the view point of ARIA

Markus Rautiainen (University of Tampere)

日本における one airway, one disease としてのアレルギー性鼻炎の治療アプローチ

市村 恵一（自治医大）

小児における喘息とアレルギー性鼻炎の関連と治療戦略：One airway One Disease の観点から

下条 直樹（千葉大小児病態学）

追加発言：小児科，内科医，耳鼻科医の協力による気道炎症疾患の管理

太田 伸男（山形大）

札幌コンベンションセンター

[平成22年8月27日（金）]

第3会場

ランチョンセミナーⅠ

12:00～13:00

アレルギー性鼻炎に対する抗ロイコトリエン薬のエビデンス

司会：西崎 和則（岡山大）

演者：大久保公裕（日本医大）

第4会場

ランチョンセミナーⅡ

12:00～13:00

抗ヒスタミン薬の鼻過敏症治療における分子薬理学

司会：川内 秀之先生（島根大）

演者：福井 裕行（徳島大学分子情報薬理学）

第5会場

ランチセミナーⅢ

12:00～13:00

インフルエンザ感染における重症化抑制について ～炎症制御を中心に～

司会：森山 寛（慈恵医大）

演者：佐藤 圭創（九州保健福祉大生化学及び感染症治療学）

第1会場

臨床セミナーⅠ

13:00～14:00

実地医家における嗅覚障害診断手順

司会：三輪 高喜（金沢医大）

演者：小林 正佳（三重大）

第2会場

手術手技セミナー

13:00～14:00

ESSの基本手技 ―適切な鉗子と機器の使い方―

司会：春名 眞一（獨協医大）

演者：鴻 信義（慈恵医大）

第1会場

日本鼻科学会賞受賞記念講演

14:05～14:30

加齢に伴う嗅神経上皮の細胞動態の変化

―細胞新生，神経分化，細胞死の解析―

司会：黒野 祐一（鹿児島大）

演者：近藤 健二（東京大）

第1会場

会長講演

14:30～15:00

ヒト鼻粘膜上皮の生体防御機構

司会：形浦 昭克（札幌医大名誉教授）

演者：氷見 徹夫（札幌医大）

第1会場

特別講演

15:00～16:00

生体における脂質の役割—プロスタグランディンから肺サーファクタントへ

司会：古川 仍（金沢大）

演者：清水 孝雄（東京大細胞情報）

第1会場

シンポジウム I

16:00～17:30

鼻副鼻腔疾患におけるウイルス感染の位置づけ

司会：原 洩 保明（旭川医大），藤枝 重治（福井大）

1. RS ウイルス感染によるヒト鼻粘膜上皮細胞のシグナル応答
正木 智之（札幌医大）
2. Poly (I : C) 経鼻投与により惹起されるマウス嗅粘膜の免疫応答と嗅神経上皮の変性，再生
金谷 佳織（東京大）
3. アレルギー性鼻炎関連遺伝子 ORMDL3 遺伝子とウイルス感染
坂下 雅文（福井大）
4. 鼻性 NK/T 細胞リンパ腫の発症・増殖における EB ウイルスの関与
岸部 幹（旭川医大）

札幌コンベンションセンター

[平成22年8月28日（土）]

第3会場

モーニングセミナー

8:00～8:50

急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン

司会：洲崎 春海（昭和大学）

演者：山中 昇（和歌山県立医大）

第1会場

パネルディスカッション

10:30～12:00

鼻副鼻腔腫瘍治療戦略の新しい可能性を探る

司会：福田 諭（北大），川端 一嘉（癌研有明病院）

1. 鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する超選択的動注療法
本間 明宏（北大）
2. 鼻副鼻腔肉腫治療における化学療法の役割
五月女 隆（癌研有明病院）
3. 鼻副鼻腔腫瘍に対する炭素イオン線治療
長谷川安都佐（放医研重粒子センター）
4. 鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する手術療法
杉本 太郎（東京医科歯科大）

第2会場

International Session I

11:00～11:45

Free paper

司会：Hideaki Shirasaki（Sapporo Medical University）

1. Endoscopic Reconstruction of Sella Floor in CSF Fistula Patient
after Transsphenoidal Skull Base Surgery
Chul Chang（CHA Medical University, Sungnam, Korea）
2. Effect of Lipopolysaccharide（LPS）on murine allergic rhinitis model at the eliciting phase
Hideyuki Kawauchi（Shimane University）
3. IL-6 production via capsaicin receptors in human nasal mucosa
Nobuhiko Seki（Sapporo Medical University）

第3会場

ランチョンセミナーⅣ

12:00～13:00

花粉症における鼻過敏症状発現の神経機序

—鼻噴霧用ステロイド薬による眼症状抑制のメカニズム—

司会：斎藤 等（福井大名誉教授）

演者：今野 昭義（総合南東北病院）

第4会場

ランチョンセミナーV

12:00～13:00

ヒスタミンと抗ヒスタミン薬に関する薬理学研究の新しい展望

司会：夜陣 紘治（広島大名誉教授）

演者：谷内 一彦（東北大機能薬理学）

第5会場

ランチョンセミナーVI

12:00～13:00

慢性鼻副鼻腔炎の病態と治療

司会：間島 雄一（伊勢総合病院）

演者：松脇 由典（慈恵医大）

第1会場

臨床セミナーⅡ

13:00～14:00

見逃してはいけない鼻閉，睡眠への影響

司会：内藤 健晴（藤田保健衛生大）

1. アレルギー性鼻炎による睡眠への影響
千葉伸太郎（慈恵医大）
2. 鼻閉と睡眠時無呼吸症候群について
中田 誠一（藤田保健衛生大）

第2会場

日韓交流プログラム 招待講演

13:00～14:00

司会：Hideyuki Kawauchi（Shimane University）

1. Expression of cell cycle-related proteins and E-cadherin/ β -catenin
in the process of malignant transformation of sinonasal inverted papilloma
Ki-Sang Rha（Chungnam National University）
2. Role of ENT surgeon in Sleep Medicine
Chul Hee Lee（Seoul National University）

第1会場

シンポジウムⅡ

14:00～15:30

アレルギー性鼻炎の病態解明と治療最前線

司会：岡本 美孝（千葉大），増山 敬祐（山梨大）

1. アレルギー性鼻炎の感作・発症・増悪因子としての Th2 型サイトカインの関与とその制御
岡野 光博（岡山大）
2. 病態修飾因子—とくに鼻閉に関して
白崎 英明（札幌医大）
3. 現在の治療最前線
大久保公裕（日本医大）
4. 予防はどこまで可能か
堀口 茂俊（千葉大）

第2会場

International Session Ⅱ

14:00～15:30

Workshop

司会：Katsuhisa Ikeda（Juntendo University），Sung Wan Kim（Kyung Hee University）

1. Allergic rhinitis
 - 1-1 Effect of Allergic Rhinitis on Postoperative Stress
Sung Wan Kim（Kyung Hee University）
 - 1-2 A novel allergen-specific therapy for allergic rhinitis using CD40—silenced dendritic cells
Motohiko Suzuki（Nagoya City University）
2. Pathophysiology of Sinusitis
 - 2-1 Bacterial Recovery Rate of Chronic Rhinosinusitis in Endoscopic Sinus Surgery Candidates
Sea-Yuong Jeon（Gyeong-Sang National University）
 - 2-2 Ciliary dysfunction as a cause of sinusitis
Kazuhiko Takeuchi（Mie University）
3. Rhinoplastic surgery
 - 3-1 Use of batten graft to correct the cartilaginous deformity in endonasal septoplasty
Hong Ryul Jin（Seoul National University）
 - 3-2 Surgical managements of nasal septal deviation and nasal valve collapse
Nobuo Kubo（Osaka Dental University）

一 般 演 題

《8月27日（金）》

第1会場

第1群 鼻アレルギー臨床Ⅰ

8:40～9:50

座長：榎本 雅夫（NPO 日本健康増進支援機構），本田 耕平（秋田大）

1. スギ抗原ディスク誘発鼻炎症状に及ぼすロイコトリエン受容体拮抗薬の治療効果
○大澤 陽子^{1,2}，窪 誠太²，山本 英之²，山田武千代²，藤枝 重治²
¹公立丹南病院耳鼻咽喉科，²福井大学医学部耳鼻咽喉科
2. アレルギー性鼻炎における鼻噴霧用ステロイド薬モメタゾンフランカルボン酸の有効性とQOLに関する検討
○山本 英之，藤枝 重治，山田武千代，窪 誠太，坂下 雅文
福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
3. 花粉症におけるベポタスチンの睡眠障害改善効果
○菅原 一真¹，原 浩貴¹，橋本 誠¹，御厨 剛史¹，大久保公裕²，山下 裕司¹
¹山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野，²日本医科大学耳鼻咽喉科
4. イネ科花粉症に対するモメタゾンフランカルボン酸エステル点鼻液の効果
○太田 伸男，鈴木 祐輔，青柳 優
山形大学医学部耳鼻咽喉頭頸部外科学
5. 第2世代抗ヒスタミン薬（塩酸フェキソフェナジン）の鼻閉に対する効果
○竹内 裕美，森實 理恵，福島 慶，北野 博也，榎本 雅夫
鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
6. 第2世代抗ヒスタミン薬の効果不十分例に対するモメタゾン点鼻薬単独投与の効果
○松原 篤¹，新川 秀一¹，本田 耕平²，石川 和夫²，佐藤 宏昭³，太田 伸男⁴，青柳 優⁴
大島 猛史⁵，小林 俊光⁵，小川 洋⁶，大森 孝一⁶
¹弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科，²秋田大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科
³岩手医科大学医学部耳鼻咽喉科，⁴山形大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科
⁵東北大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科，⁶福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科
7. スギ花粉症患者の治療における非鎮静性抗ヒスタミン薬の有用性
—学童期患者のアンケート調査による中枢抑制作用に関する検討—
○清水 保彦¹，片岡 真吾¹，青井 典明¹，森倉 一朗¹，清水香奈子¹，淵脇 貴史¹，佐野 千晶²
木村 光宏³，川内 秀之¹
¹島根大学医学部耳鼻咽喉科，²島根大学医学部微生物免疫学，³島根県立中央病院耳鼻咽喉科

第1会場

第2群 鼻アレルギー臨床Ⅱ

9:50～11:00

座長：荻野 敏（大阪大保健学部），花澤 豊行（千葉大）

8. 花粉症治療における第2世代抗ヒスタミン薬の患者満足度

○小柳 桃朱，塩崎 由梨，荻野 敏

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

9. 花粉飛散量からみたスギ花粉症患者の症状およびQOL：2006～2010年の比較

○塩崎 由梨，小柳 桃朱，荻野 敏

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

10. 通年性アレルギー性鼻炎に対する甜茶カプセルの臨床効果の検討（ランダム化二重盲検試験より）

○米倉 修二¹，堀口 茂俊¹，花澤 豊行¹，岡本 美孝¹，松根 彰志²，黒野 祐一²，山田武千代³
藤枝 重治³，岡野 光博⁴，大久保公祐⁵

¹千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科頭頸部腫瘍学

²鹿児島大学大学院医歯総合研究部耳鼻咽喉科頭頸部外科学

³福井大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科，⁴岡山大学大学院医歯総合研究科耳鼻咽喉科学

⁵日本医科大学医学部耳鼻咽喉科学

11. 2009年におけるスギ特異的免疫療法の有効性の検討：初期療法との比較

○山本 美紀，岡野 光博，牧原靖一郎，檜垣 貴哉，仮谷 伸，春名 威範，西崎 和則
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

12. アレルギー性鼻炎に対する鼻腔整復術と急速減感作療法の併用治療

○本田 耕平，浅香 力，石川 和夫

秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

13. スギ花粉症患者を対象とした睡眠障害に関する試験

○松岡 伴和¹，宮田 政則¹，山西 貴大¹，高橋 吾郎²，増山 敬祐¹

¹山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科，²浜松医科大学医学部耳鼻咽喉科

14. 当科におけるアレルギー性鼻炎の現況（第8報）～スギ花粉について～

○兵 行義¹，原田 保¹，増田 勝己²，文珠 正大³，舘 俊廣¹，栗飯原輝人¹，秋定 健¹

¹川崎医科大学耳鼻咽喉科，²赤穂中央病院耳鼻咽喉科，³大手門病院耳鼻咽喉科

第2会場

第3群 鼻副鼻腔臨床Ⅰ

8:40～9:30

座長：原田 保（川崎医大），内藤 健晴（藤田保健衛生大）

15. 慢性副鼻腔炎術後急性増悪に対するアジスロマイシン成人用ドライシロップの有用性の検討
○浅香 大也, 吉川 衛, 中山 次久, 大櫛 哲史, 松脇 由典, 鴻 信義, 森山 寛
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
16. 急性鼻副鼻腔炎に対するガレノキサシン（GRNX）の有効性
—重症度スコアリングシステムを用いた検討—
○玉川 俊次, 池田 頼彦, 戸川 彰久, 保富 宗城, 田村 真司, 山中 昇
和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
17. 当科における眼窩吹き抜け骨折の検討
○館 俊廣, 兵 行義, 秋定 健, 原田 保
川崎医科大学耳鼻咽喉科学教室
18. 鼻腔での加温・加湿機能評価の試み（呼気温度・湿度測定工夫）
○野々田岳夫, 細田 泰男, 大谷真喜子
細田耳鼻科 EAR CLINIC
19. 口蓋裂術後児における構音時の鼻腔流出気流速に関する検討
○堀部 晴司, 長島圭士郎, 清水 雅子, 堀部 智子, 内藤 健晴
藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第2会場

第4群 鼻副鼻腔臨床Ⅱ

9:30～10:10

座長：新川 秀一（弘前大），金井 憲一（昭和大学藤が丘病院）

20. 演題取消し
21. 内視鏡下鼻内涙嚢鼻腔吻合術の検討
○長谷川昌宏, 山下 懐, 鈴木 幹男
琉球大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学
22. IgG4 関連疾患の鼻副鼻腔病変
○松下 直樹, 和田 匡史, 角南貴司子, 山根 英雄
大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学

23. 鼻腔通気性の観察からみた睡眠時無呼吸患者における鼻呼吸障害の影響

○大木 幹文, 山口 宗太, 大久保はるか, 石井 祥子, 櫻井秀一郎, 林 哲彦, 大越 俊夫
東邦大学医学部耳鼻咽喉科学第2講座

24. Osiris による前頭洞排泄路の術前評価

○荒木 康智^{1,2}, 國弘 幸伸², 小川 郁²

¹川崎市立川崎病院耳鼻咽喉科, ²慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科

第2会場

第5群 鼻副鼻腔臨床Ⅲ

10:10~10:50

座長: 久松 建一 (久松耳鼻咽喉科医院), 原 晃 (筑波大)

25. 耳鼻咽喉科におけるウェゲナー肉芽腫症についてのアンケート全国調査

○駒林 優樹, 岸部 幹, 高原 幹, 片山 昭公, 國部 勇, 片田 彰博, 林 達哉
原 溯 保明

旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

26. 放射線機器一手術複合施設 (MRXO) による頭蓋底再建症例

○関根 基樹¹, 大貫 純一², 竹尾 輝久¹, 飯田 政弘¹

¹東海大学医学部耳鼻咽喉科, ²東海大学八王子病院

27. 術前 CT 及び術中における前篩骨動脈の同定

○田中 秀峰¹, 村下 秀和¹, 米納 昌恵¹, 原 晃²

¹筑波学園病院, ²筑波大学大学院人間総合科学研究所

28. 睡眠時呼吸障害に鼻科手術は有効か?

○久松 建一¹, 牧山 清², 平井 良治², 岸 博行²

¹久松耳鼻咽喉科医院/土浦いびき・睡眠時呼吸障害センター

²日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学系

第3会場

第6群 鼻アレルギー基礎Ⅰ

8:40~9:20

座長: Ruby Pawankar (日本医大), 山田武千代 (福井大)

29. ヒト鼻粘膜上皮細胞を用いたホップ水抽出物の TSLP 産生抑制効果

○瀧本 潤^{1,2}, 小島 隆², 小林 直之¹, 亀倉 隆太³, 郷 充³, 大國 毅³, 小笠原徳子³
正木 智之^{2,3}, 伊藤 一敏¹, 執行 達朗¹, 氷見 徹夫³, 澤田 典均²

¹サッポロビール株式会社価値創造フロンティア研究所, ²札幌医科大学病理学第二講座

³札幌医科大学耳鼻咽喉科学講座

30. スギ花粉症患者の好塩基球活性化と鼻粘膜由来線維芽からの TSLP 産生

○山田武千代, 窪 誠太, 伊藤 有未, 山本 英之, 坂下 雅史, 鈴木 弟, 藤枝 重治
福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

31. 鼻茸線維芽細胞の IL-17 刺激に対するサイトカイン分泌

○本間 博友, 神谷 和作, 小野 倫嗣, 池田 勝久
順天堂大学耳鼻咽喉科学教室

32. アレルギー性鼻炎における IL-17A の発現とその臨床的意義

○牧原靖一郎, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 野田 洋平, 山本 美紀, 假谷 伸, 西崎 和則
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

第3会場

第7群 鼻アレルギー基礎Ⅱ

9:20~10:30

座長：竹野 幸夫（広島大），上條 篤（山梨大）

33. アレルギー性鼻炎と副鼻腔炎症例における鼻腔由来の一酸化窒素濃度と病態重症度，治療効果との関連性

○野田 礼彰, 平川 勝洋, 竹野 幸夫, 石野 岳志, 福入 隆史
広島大学耳鼻咽喉科頭頸部外科

34. スギ花粉症の下気道に対する影響の検討—呼吸機能検査と呼気 NO 濃度を用いて

○中西わか子¹, 篠上 雅信¹, 山田智佳子², 岩村 均¹, 善浪 弘義³, 加瀬 康弘³, 山唄 達也⁴
¹東京警察病院耳鼻咽喉科, ²日本赤十字社医療センター耳鼻咽喉科, ³埼玉医科大学耳鼻咽喉科
⁴東京大学耳鼻咽喉科

35. ボツリヌス毒素の鼻内注射前後における鼻汁中サイトカインの変化についての検討

○宮田 政則, 上條 篤, 松岡 伴和, 森山 元大, 増山 敬祐
山梨大学医学部頭頸部・耳鼻咽喉科

36. ラットのアレルギー性鼻炎発症における LPS 点鼻の効果

○柴山 将之, 小河 孝夫, 戸嶋 一郎, 清水 猛史
滋賀医科大学耳鼻咽喉科

37. 黄色ブドウ球菌の鼻腔定着と鼻アレルギーの関連について

○寶地 信介, 橋田 光一, 大久保淳一, 北村 拓朗, 鈴木 秀明
産業医科大学耳鼻咽喉科

38. スギ花粉症における初期療法の作用機序の検討

○北村 嘉章¹, 黒田 若奈¹, 水口 博之², 福井 裕行², 武田 憲昭¹

¹徳島大学医学部耳鼻咽喉科, ²徳島大学薬学部分子薬物学

39. 鼻粘膜血管における PGF₂α, PGI₂ の反応

○菊池 恒¹, 今吉正一郎¹, 瀬嶋 尊之¹, 山内 智彦², 市村 恵一¹

¹自治医科大学医学部耳鼻咽喉科, ²福島県立南会津病院耳鼻咽喉科

第4会場

第8群 乳頭腫Ⅰ

8:40~9:20

座長：大森 孝一（福島県立医大），出島 健司（京都第二赤十字病院）

40. 当科における鼻副鼻腔 inverted papilloma の治療経験

○多田 靖宏, 三浦 智広, 野本 美香, 谷 亜希子, 小野 美穂, 鈴木 輝久, 大森 孝一

福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科耳鼻咽喉科

41. 当科で手術加療した鼻副鼻腔内反性乳頭腫症例の検討

○出島 健司, 足立 直子, 松本 幸江

京都第二赤十字病院耳鼻咽喉科

42. 当科における内視鏡下鼻副鼻腔乳頭腫の手術経験

○三好 拓志, 池田 浩己, 竹林 慎治, 樋渡 直, 鈴木 千晶, 三浦 誠

日本赤十字社和歌山医療センター耳鼻咽喉科

43. 鼻副鼻腔内反性乳頭腫に対する鼻内視鏡手術

○三谷 壮平¹, 本多 伸光¹, 澤井 尚樹¹, 小林 泰輔³, 中村光士郎²

¹愛媛県立中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²愛媛県立南宇和病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

³高知大学医学部耳鼻咽喉科

第4会場

第9群 乳頭腫Ⅱ

9:20~10:00

座長：東野 哲也（宮崎大），鈴木 幹男（琉球大）

44. 鼻粘膜及び鼻副鼻腔腫瘍におけるヒト乳頭腫ウイルスの検出

○鈴木 幹男, 長谷川昌宏, 山下 懐

琉球大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学

45. 鼻副鼻腔 inverted papilloma における骨増殖病変の検討

○濱田 聡子^{1,2}, 朝子 幹也¹, 河本 光平¹, 村田 英之^{1,2}, 友田 幸一¹

¹関西医科大学医学部耳鼻咽喉科, ²医療法人美杉会男山病院

46. 鼻腔内反性乳頭腫に紡錘細胞癌を合併した1例

○奥田 匠, 松田 圭二, 佐藤 伸矢, 外山 勝浩, 直野 秀和, 土屋 克之, 東野 哲也

宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

47. 海綿静脈洞進展を認めた蝶形骨洞内反性乳頭腫の一例

○中丸 裕爾, 高木 大, 福田 諭

北海道大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

第4会場

第10群 真菌症 I

10:00~10:50

座長：折舘 伸彦（北大），郷 充（札幌医大）

48. 脳神経症状を伴う副鼻腔真菌症の考察

○加納 孝一, 鈴木 立俊, 林 政一, 岡本 牧人

北里大学病院耳鼻咽喉科

49. 黒色真菌による副鼻腔真菌症の一例

○金子 敏彦¹, 朝子 幹也², 河本 光平², 池上 智子¹, 友田 幸一²

¹関西医科大学附属滝井病院耳鼻咽喉科, ²関西医科大学附属枚方病院耳鼻咽喉科

50. 悪性腫瘍との鑑別を要した副鼻腔侵襲型アスペルギルス症の一症例

○五十嵐 賢, 山西 貴大, 上條 篤, 松岡 伴和, 増山 敬祐

山梨大学医学部頭頸部・耳鼻咽喉科

51. 鼻中隔真菌症の一例

○坂本 達則, 中川 隆之, 伊藤 壽一

京都大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

52. 上顎洞真菌症における上顎洞患側, 健側サイズの検討

○大竹 宏直, 寺西 正明, 中島 務

名古屋大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学

第5会場

第11群 鼻出血Ⅰ

8:40~9:40

座長：加瀬 康弘（埼玉医大），大木 幹文（東邦大大橋病院）

53. 副鼻腔血腫の2例

○浅野 純志，和多田美奈子，萌拔 陽子，安田 誠，久 育男
京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

54. 悪性腫瘍が疑われた上顎洞血腫の1例

○三樹いずみ，稲井 俊太，酒主 敦子，横島 一彦，中溝 宗永，大久保公裕
日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

55. 1例の鼻出血を契機に多くの全身血管疾患が発見されたオスラー病の一家系

○中嶋 正人，高橋 壽彦，仲田 拓人，和田伊佐雄，柴崎 修，善浪 弘善，加瀬 康弘
埼玉医科大学耳鼻咽喉科

56. 経蝶形骨下垂体手術後に生じた晩発性鼻出血の2例

○高木 太郎，高橋 宏尚，暁 清文
愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

57. 難治性鼻出血を契機に発症した Wegener 肉芽腫症の1例

○奥村 仁¹，橋本 茂久¹，高橋 姿²
¹新潟市民病院耳鼻咽喉科，²新潟大学耳鼻咽喉科

58. 当科における鼻出血症例735例の検討

○雪辰 依子¹，都築 建三¹，竹林 宏記¹，岡 秀樹¹，深澤啓二郎²，阪上 雅史¹
¹兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科，²深澤耳鼻咽喉科

第5会場

第12群 鼻出血Ⅱ

9:40~10:30

座長：青柳 優（山形大），菅澤 正（埼玉医大国際医療センター）

59. 鼻粘膜皮膚置換術を施行したオスラー病の1例

○計良 宗^{1,2}，朝倉 光司²，本間 朝²
¹KKR 札幌医療センター，²市立室蘭総合病院

60. 副鼻腔術後の後出血に対する粘膜弁と PGA シートによる被覆

○山戸 章行¹，西池 季隆²，吉波 和隆²，大崎 康宏²，今井 貴夫²，北原 紘²，村田 潤子²
猪原 秀典²
¹東大阪市立総合病院耳鼻咽喉科，²大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

6 1. 当院における鼻出血止血法の検討

○荒井 聡¹, 飯村 慈朗^{1,2}, 市山沙弥香¹, 安藤 裕史¹, 小林小百合¹, 小島 純也¹, 波多野 篤¹

¹東京慈恵会医科大学附属第三病院耳鼻咽喉科, ²太田総合病院耳鼻咽喉科

6 2. 当科で治療した逆生歯牙による鼻出血症例

○加藤 照幸, 荒井 真木, 三澤 由幾, 大山和可子

県西部浜松医療センター耳鼻咽喉科

6 3. 上顎癌術後に仮性動脈瘤を形成した1例

○藤巻 充寿, 横山 純吉, 大峽 慎一, 伊藤 伸, 池田 勝久

順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科

第6会場

第13群 症例（腫瘍）Ⅰ

8:40～9:40

座長：吉原 俊雄（東京女子医大），河田 了（大阪医大）

6 4. 副鼻腔悪性リンパ腫の2症例

○東野 正明^{1,2}, 川上 理郎¹, 林 伊吹¹, 櫛原 新平¹

¹国立病院機構大阪医療センター耳鼻咽喉科頭頸部外科, ²大阪医科大学耳鼻咽喉科

6 5. 前頭洞に発生した悪性リンパ腫の一例

○横田 誠, 中村 善久, 鈴木 元彦, 村上 信五

名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科

6 6. 鼻腔に原発した平滑筋肉腫の一症例

○工藤 睦男, 洲崎 春海

昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

6 7. 蝶形骨洞原発 Ewing 肉腫の一例

○小幡 和史, 郷 充, 新谷 朋子, 黒瀬 誠, 小笠原徳子, 氷見 徹夫

札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科

6 8. 鼻腔原発血管肉腫の一例

○中原 啓¹, 裕田 猛真¹, 榎本 雅夫^{1,2,3}

¹りんくう総合医療センター市立泉佐野病院耳鼻咽喉科, ²NPO 日本健康増進支援機構, ³鳥取大学

6 9. 鼻中隔に発生した軟骨肉腫の1例

○西池 季隆, 村田 潤子, 宇野 敦彦, 猪原 秀典

大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

第6会場

第14群 症例（腫瘍）Ⅱ

9:40～10:30

座長：小宗 静男（九州大），家根 旦有（近畿大奈良病院）

70. 副鼻腔に発生した悪性末梢性神経鞘腫の一例—診断・取り扱いについての検討—

○土井 清司¹，四宮 弘隆²，丹生 健一¹

¹神戸大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科，²兵庫県立がんセンター頭頸部外科

71. 上顎原発小細胞癌の1例

○根本 俊光

成田赤十字病院耳鼻咽喉科

72. 鼻腔原発の原始神経外胚葉腫瘍（P-NET）の1症例

○中井 義紀¹，榊井 貴史¹，家根 旦有¹，尾崎 智博²，藤島 正浩³，太田 善夫³

¹近畿大学医学部奈良病院耳鼻咽喉科，²近畿大学医学部奈良病院腫瘍内科

³近畿大学医学部奈良病院臨床検査部

73. 鼻腔原発 papillary squamous cell carcinoma の1例

○桑島 秀¹，大塚 尚志¹，菊池 淳¹，川岸 和朗¹，舘田 勝¹，石島 健¹，佐藤 宏昭¹
中里 龍彦²

¹岩手医科大学医学部耳鼻咽喉科，²岩手医科大学医学部放射線科

74. 重粒子線治療後に様々な合併症を来した鼻腔悪性黒色腫の症例

○吉川沙耶花¹，村上 大輔¹，藤 翠²，澤津橋基弘¹，橋本 和樹³，小宗 静男¹

¹九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科，²済生会福岡総合病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

³九州大学大学院医学研究院形態機能病理学

第1会場

第15群 ビデオⅠ

17:40～18:40

座長：岸本 誠司（東京医科歯科大頭頸部外科），将積日出夫（富山大）

75. 慢性副鼻腔炎のESS症例における術前画像と術後鼻内の比較検討

○都築 建三，竹林 宏記，岡 秀樹，阪上 雅史

兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科

76. 当院での内視鏡下垂体手術の現状

○村下 秀和¹，星野 朝文¹，田渕 経司¹，原 晃¹，阿久津博義²

¹筑波大学耳鼻咽喉科，²筑波大学脳神経外科

77. 嗅神経芽細胞腫に対する内視鏡下鼻内手術

○荻野枝里子, 中川 隆之, 藤村真太郎, 石川 征司, 坂本 達則, 伊藤 壽一
京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

78. 内視鏡下手術を併用した斜台部脊索腫摘出術

○角田 篤信¹, 岸本 誠司²

¹東京医科歯科大学医学部耳鼻咽喉科, ²東京医科歯科大学医学部頭頸部外科

79. 当科における内視鏡下涙嚢鼻腔吻合術(DCR)について

○藤坂実千郎, 将積日出夫, 渡辺 行雄

富山大学医学部耳鼻咽喉科

80. 眼窩内腫瘍に対する経鼻内視鏡的アプローチ

○春名 眞一, 月館 利治, 小泉さおり

獨協医大医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

第2会場

第16群 嗅覚臨床

17:40~18:50

座長: 古屋 信彦(群馬大), 阪上 雅史(兵庫医大)

81. 静脈性嗅覚検査に反応しない嗅覚障害例の検討

○竹尾 哲, 小林 正佳, 西田 幸平, 荻原 仁美, 北野 雅子, 竹内 万彦
三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

82. 慢性砒素中毒における嗅覚の検討

○佐藤 伸矢, 外山 勝浩, 土屋 克之, 奥田 匠, 直野 秀和, 東野 哲也
宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

83. 嗅覚同定能力研究用カードキット(オープンエッセンス:OE)を用いた臨床研究

○藤尾 久美, 土井 清司, 丹生 健一

神戸大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

84. 「Open Essence」および「日常のにおいアンケート」の臨床的有用性について

○森 恵莉¹, 満山智恵子², 山崎ももこ², 大櫛 哲史², 松脇 由典², 森山 寛²

¹聖路加国際病院耳鼻咽喉科, ²東京慈恵会医科大学付属病院耳鼻咽喉科教室

85. 感冒後嗅覚障害例について

○鎌田 英男^{1,2}, 島田 哲明¹, 桑原 幹夫³, 古屋 信彦¹

¹群馬大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, ²群馬大学医学部附属病院医療人能力開発センター

³公立富岡総合病院

86. 過去15年間の外傷性嗅覚障害の治療成績検討

○岡 秀樹¹, 都築 建三¹, 竹林 宏記¹, 深澤啓二郎², 阪上 雅史¹

¹兵庫医科大学病院耳鼻咽喉科, ²深澤耳鼻咽喉科

87. 嗅覚障害の臨床統計

○島田 哲明, 鎌田 英男, 古屋 信彦

群馬大学耳鼻咽喉科

第3会場

第17群 悪性腫瘍

17:40~18:50

座長: 猪原 秀典 (大阪大), 三邊 武幸 (昭和大藤が丘病院)

88. 当科における鼻腔原発悪性黒色腫症例の検討

○近藤 敦, 黒瀬 誠, 白崎 英明, 氷見 徹夫

札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科

89. 当科における鼻副鼻腔悪性黒色腫の臨床的検討

○吉村 勝弘, 乾 崇樹, 荒木 倫利, 河田 了

大阪医科大学耳鼻咽喉科学教室

90. 鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する内視鏡下鼻副鼻腔手術

○月舘 利治, 小泉さおり, 後藤 一貴, 山川 秀致, 渡邊 統星, 今野 渉, 森 文
春名 真一

獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科

91. 嗅神経芽細胞腫6例の検討

○乾 崇樹, 荒木 倫利, 吉村 勝弘, 河田 了

大阪医科大学耳鼻咽喉科学教室

92. 化学放射線同時併用療法を行った鼻副鼻腔神経内分泌小細胞癌の2例

○安田 誠, 浜 雄光, 浅野 純志, 萌拔 陽子, 久 育男

京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

93. 当科における上顎洞癌症例の検討

○黒瀬 誠, 近藤 敦, 氷見 徹夫

札幌医科大学耳鼻咽喉科

94. 上顎癌7例に対するS-1, Nedaplatin/放射線同時併用療法の効果

○嶋根 俊和¹, 三邊 武幸¹, 洲崎 春海²

¹昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科, ²昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第4会場

第18群 真菌症Ⅱ

17:40～18:40

座長：高橋 姿（新潟大），山本 昌彦（東邦大佐倉病院）

95. 両側の視力障害を起こした蝶形骨洞真菌症の一例

○塚本 耕二，塚田 景大
飯田市立病院耳鼻咽喉科

96. 眼窩先端症候群を呈した浸潤型副鼻腔真菌症の1例

○大野 雅昭，野村 智幸，高橋 姿
新潟大学医学部耳鼻咽喉科学講座

97. 亜急性侵襲性副鼻腔真菌症の2症例

○原山 幸久^{1,2}，中山 次久¹，松脇 由典¹，森山 寛¹
¹東京慈恵会医科大学医学部耳鼻咽喉科学教室，²旭中央病院

98. 外転神経麻痺で発症した蝶形骨洞真菌症の1例

○村田 潤子¹，西池 季隆¹，富山要一郎^{1,3}，太田 有美¹，池田 勝久²，猪原 秀典¹
¹大阪大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科，²順天堂大学医学部耳鼻咽喉科，³市立堺病院耳鼻咽喉科

99. 視力障害を来した副鼻腔真菌症の1例

○佐藤 礼実¹，池宮城慶寛²，野村 俊之²，吉田 友英²，山本 昌彦²，吉田いづみ³，笹井 大督⁴
¹東邦大学医療センター佐倉病院，²東邦大学医療センター佐倉病院耳鼻咽喉科
³東邦大学医療センター佐倉病院眼科，⁴東邦大学医療センター佐倉病院病院病理

100. 髄膜脳炎を合併した慢性浸潤性蝶形骨洞真菌症の1例

○山田 奏子，志賀 英明，酒井 あや，宮澤 徹，下出 祐造，堀口 章子，辻 裕之
鈴鹿 有子，三輪 高喜
金沢医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第5会場

第19群 鼻性眼・頭蓋内合併症Ⅰ

17:40～18:50

座長：友田 幸一（関西医大），楠 威志（順天堂大）

101. 当科における鼻性眼窩内合併症の検討

○吉福 孝介，馬越 瑞夫，大堀純一郎，黒野 祐一
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

102. 当科において加療を行った鼻性視神経症の9例

○野本 美香, 多田 靖宏, 三浦 智広, 谷 亜希子, 小野 美穂, 大森 孝一
福島県立医科大学耳鼻咽喉科

103. 鼻性視神経症の3症例

○百島 尚樹, 小笠原徳子, 長屋 朋典, 吉岡 巖
帯広厚生病院耳鼻咽喉科

104. 鼻性視神経症の治療成績

○中谷 和弘, 大島 猛史, 工藤 貴之, 小林 俊光
東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科

105. 視器障害を伴った副鼻腔疾患の検討

○河本 光平, 朝子 幹也, 大岡 久司, 完山 理咲, 尹 泰貴, 友田 幸一
関西医科大学附属枚方病院耳鼻咽喉科学教室

106. 当科で経験した特発性髄液鼻漏の2例

○加瀬 香, 楠 威志, 池田 勝久
順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科

107. ステロイド依存性の経過を示した異時性両側性眼窩先端部症候群

○初鹿 恭介, 上條 篤, 高橋 吾郎, 増山 敬祐
山梨大学大学院医学工学総合研究部頭頸部・耳鼻咽喉科

第6会場

第20群 症例（腫瘍）Ⅲ

17:40～18:50

座長：吉崎 智一（金沢大），本間 明宏（北大）

108. 鼻中隔に発生した神経鞘腫の一例

○和田 匡史, 高山 雅裕, 松下 直樹, 山口 友紀, 山根 英雄
大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科病態学

109. 後部篩骨峰巣から蝶形骨洞, 眼窩内に広がった神経鞘腫の一例

○吉田 友英¹, 田村 裕也¹, 重田美由子¹, 鈴木 光也¹, 山本 昌彦¹, 蛭田 啓之²
¹東邦大学医療センター佐倉病院耳鼻咽喉科, ²東邦大学医療センター佐倉病院病院病理

110. 鼻・副鼻腔神経鞘腫の2例

○仁保 達夫, 堀内 長一, 森 牧子, 佃 守
横浜市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

1 1 1. 成人発症の Nasal Glioma の一例

○萩原 晃, 船戸 宣利, 矢富 正徳
厚生中央病院耳鼻咽喉科

1 1 2. 内視鏡下で摘出した鼻腔孤立性線維性腫瘍例

○久世 文也¹, 横田 陽一², 安藤 健一³, 青木 光広¹, 水田 啓介¹, 伊藤 八次¹
¹岐阜大学医学部耳鼻咽喉科, ²岐阜市民病院耳鼻咽喉科, ³高山赤十字病院耳鼻咽喉科

1 1 3. 上顎骨前壁に発生した筋線維腫の一例

○八木 清香, 吉崎 智一
金沢大学医薬保健研究域医学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科

1 1 4. 上顎洞に広範進展した角化嚢胞性歯原性腫瘍の一例

○門田 哲弥¹, 比野平恭之², 藤居 直和¹, 寺崎 雅子¹, 洲崎 春海²
¹小田原市立病院耳鼻咽喉科, ²昭和大学医学部耳鼻咽喉科

《8月28日（土）》

第1会場

第21群 ビデオⅡ

8:50～9:40

座長：山下 裕司（山口大），中川 隆之（京都大）

1 1 5. 反復性鼻出血に対する内視鏡下蝶口蓋動脈結紮術施行例の検討

○古田 康¹, 松村 道哉¹, 鈴木 正宣², 中丸 裕爾²
¹手稲溪仁会病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科
²北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

1 1 6. 上顎神経由来の神経鞘腫に対する内視鏡下被膜間摘出術の経験

○御厨 剛史¹, 橋本 誠¹, 菅原 一真¹, 山下 裕司¹, 中川 隆之²
¹山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野
²京都大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

1 1 7. 好酸球性副鼻腔炎に対する手術

○比野平恭之¹, 庄司 育央¹, 古矢 彩子¹, 望月優一郎¹, 洲崎 春海¹, 小森 正博²
¹昭和大学医学部耳鼻咽喉科, ²高知大学医学部耳鼻咽喉科

1 1 8. 内視鏡下鼻内手術を行った眼窩内 IgG4 関連硬化性疾患例

○中川 隆之, 坂本 達則, 井口福一郎, 伊藤 壽一
京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

119. 鼻内から開放した眼窩内嚢胞例

○小林 泰輔¹, 小森 正博¹, 兵頭 政光¹, 中村光士郎², 立松 良之³

¹高知大学医学部耳鼻咽喉科, ²愛媛県立南宇和病院耳鼻咽喉科, ³愛媛県立中央病院眼科

第1会場

第22群 ビデオⅢ

9:40~10:30

座長: 森 望 (香川大), 鈴木 正志 (大分大)

120. 3D-CT による前頭洞手術シミュレーションの有用性

○朝子 幹也¹, 河本 光平¹, 濱田 聡子², 福井 英人¹, 友田 幸一¹

¹関西医科大学耳鼻咽喉科, ²美杉会男山病院耳鼻咽喉科

121. Frontal cell に対する術式の検討

川村 繁樹

川村耳鼻咽喉科クリニック

122. 視力障害にて発見された後部副鼻腔真菌症例

○唐木 将行, 秋山 貢佐, 森 照茂, 米崎 雅史, 森 望

香川大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科

123. Open septorhinoplasty の適応と症例の検討

○児玉 悟, 立山 香織, 野田加奈子, 岡本 朋代, 鈴木 正志

大分大学医学部耳鼻咽喉科

124. 易出血性の血管平滑筋腫に一工夫を加えて手術を行った1例

○梅木 寛, 崎浜 教之, 須藤 敏

沖縄県立中部病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第2会場

第23群 ESS I

8:50~9:40

座長: 峯田 周幸 (浜松医大), 朝子 幹也 (関西医大)

125. DICOM ビューアを用いた鼻副鼻腔手術における術前, 術中のCT読影

○橋本 誠, 御厨 剛史, 菅原 一真, 山下 裕司

山口大学大学院医科学系研究科耳鼻咽喉科学分野

126. 鼻内手術用立体内視鏡開発の試み

○橋本 泰幸¹, 峯田 周幸¹, 山本 清二²

¹浜松医科大学耳鼻咽喉科学教室, ²浜松医科大学光量子医学研究センター

127. 慢性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術とクリニカルパス219例の検討

○澤津橋基広, 村上 大輔, 吉川沙耶花, 小宗 静男

九州大学病院耳鼻咽喉科

128. 手術室から医療技術ラボラトリへの遠隔 ESS 指導

○山下 樹里¹, 和田 哲郎², 横山 和則³

¹産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門, ²筑波大学臨床医学系耳鼻咽喉科

³花クリニック南大通り

129. 内視鏡下鼻内手術習得における個別指導方法について

○村田 英之¹, 友田 幸一¹, 山下 樹里²

¹関西医科大学耳鼻咽喉科, ²(独) 産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門

第2会場

第24群 ESS II

9:40~10:30

座長：鴻 信義（慈恵医大），竹内 裕美（鳥取大）

130. 内視鏡下鼻内副鼻腔手術における術中副損傷および術後合併症の検討（多施設での前向き研究）

○重田 泰史¹, 大櫛 哲史², 飯田 誠³, 鴻 信義², 森山 寛²

¹東京慈恵会医科大学附属第三病院耳鼻咽喉科, ²東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室

³東京慈恵会医科大学附属青戸病院耳鼻咽喉科

131. 経鼻的下垂体手術後の鼻内における術後経過についての検討

○岩崎 朱見¹, 角田 篤信¹, 岸本 誠司²

¹東京医科歯科大学耳鼻咽喉科, ²東京医科歯科大学頭頸部外科

132. ESS 後 NO PACKING の試み

○太田 康, 市川 朝也, 山田智佳子, 坂田 阿希

日本赤十字社医療センター耳鼻咽喉科

133. 内視鏡下副鼻腔手術の前処置にコカインは有用か

○森實 理恵, 竹内 裕美, 福島 慶, 北野 博也

鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

134. 当科における ESS で治療しえた鼻副鼻腔良性腫瘍症例の検討

○竹林 宏記¹, 都築 建三¹, 岡 秀樹¹, 深澤啓二郎², 阪上 雅史¹

¹兵庫医科大学耳鼻咽喉科, ²深澤耳鼻咽喉科

第3会場

第25群 鼻副鼻腔基礎 I

8:50~9:40

座長：渡辺 建介（獨協医大越谷病院），鈴木 秀明（産業医大）

135. RS ウイルス感染によるヒト鼻粘膜上皮細胞のシグナル応答

○正木 智之¹，小島 隆²，郷 充¹，高野 賢一¹，大国 毅^{1,2}，亀倉 隆太¹，小笠原徳子^{1,2}
岡林 環樹³，藤井 暢弘³，堤 裕幸⁴，澤田 典均²，氷見 徹夫¹
¹札幌医科大学耳鼻咽喉科，²札幌医科大学病理学第二講座，³札幌医科大学微生物学講座
⁴札幌医科大学小児科

136. ヒト鼻粘膜上皮細胞における新規タイト結合分子 tricellulin の発現調節

○大國 毅¹，小島 隆²，小笠原徳子³，正木 智之^{1,2}，澤田 典均²，氷見 徹夫¹
¹札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科教室，²札幌医科大学医学部病理学第二講座
³帯広厚生病院耳鼻咽喉科

137. 肥厚性鼻炎鼻粘膜における上皮細胞増殖因子 erbB の発現

鈴木 秀明¹，○グウエン カック ホン^{1,2}，若杉 哲郎¹，柴田 美雅¹，北村 拓朗¹
¹産業医科大学医学部耳鼻咽喉科，²ベトナムタイグウエン医科薬科大学

138. 気道リモデリングにおける上皮細胞と好酸球の働き

○清水 志乃，戸嶋 一郎，小河 孝夫，神前 英明，清水 猛史
滋賀医科大学耳鼻咽喉科

139. LPS および poly (I:C) 刺激後の鼻粘膜上皮細胞の電氣的バリア機能低下とヘパリンの改善効果

○三輪 正人，蓮 琢也，呉 松晃，渡辺 建介
獨協医科大学越谷病院耳鼻咽喉科

第3会場

第26群 鼻副鼻腔基礎 II

9:40~10:30

座長：野中 学（東京女子医大），寺田 哲也（洛和会音羽病院）

140. 鼻性NK/T細胞リンパ腫におけるCD70の発現

○吉野 和美，岸部 幹，片山 昭公，長門 利純，高原 幹，原渕 保明
旭川医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

141. 鼻茸分離細胞刺激モデルにおけるLPSのTh1/Th17系サイトカイン産生に対する制御機構

○檜垣 貴哉，岡野 光博，牧原靖一郎，野田 洋平，山本 美紀，假谷 伸，西崎 和則
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

142. 慢性副鼻腔炎症例における患汁中チオレドキシン濃度に及ぼすマクロライド療法の影響

○古田 厚子¹, 金井 憲一¹, 三邊 武幸¹, 浅野 和仁², 洲崎 春海³

¹昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科, ²昭和大学保健医療学部生理学研究室

³昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

143. 実験的に作成した好酸球浸潤性鼻茸における遺伝子発現解析

○瀬嶋 尊之¹, 梶原 大輔², 菊池 恒¹, 今吉正一郎¹, 山内 智彦¹, 市村 恵一¹

¹自治医科大学耳鼻咽喉科学, ²大鵬薬品工業飯能研究所

144. アスピリン喘息における鼻茸のプロテオーム解析

○鈴木 弟¹, 田中 幸枝², 月舘 利治³, 坂下 雅文¹, 山本 英之¹, 山田武千代¹, 春名 眞一³
藤枝 重治¹

¹福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ²福井大学医学部分子生命化学

³獨協医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第4会場

第27群 嗅覚基礎 I

8:50~9:40

座長: 近藤 健二 (東京大)

145. マウスにおける β アミロイドによる嗅覚機能の低下

○柏柳 誠, 大裕 強

旭川医科大学生理学講座神経機能分野

146. 嗅上皮における TRPV1 の生理学的機能についての研究

○三村 英也¹, 伊藤 周史¹, 堀部 晴司¹, 内藤 健晴¹, 今田 英己², 大熊 真人², 宮地 栄一²

¹藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室, ²藤田保健衛生大学医学部生理学教室

147. ラット嗅皮質ニューロンの応答特性に基づいた細胞形態の観察

○菊田 周^{1,2}, 柏谷 英樹², 角田 晃一³, 山嵜 達也¹, 森 憲作²

¹東京大学医学部耳鼻咽喉科, ²東京大学医学部細胞分子生理

³東京医療センター人工臓器機器開発研究部門

148. 加味帰脾湯による嗅神経再生効果

○志賀 英明¹, 土田明日香^{1,2}, 鷺山 幸信³, 山本 純平¹, 八木 清香², 吉崎 智一², 古川 亙⁴
天野 良平³, 三輪 高喜¹

¹金沢医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, ²金沢大学医薬保健研究域感覚運動病態学

³金沢大学医薬保健研究域量子医療技術学, ⁴金沢大学

149. 嗅素パルス刺激による新しい嗅覚検査の開発—呼吸と嗅覚の時間特性に関する測定について—

○神崎 晶¹, 岡田 謙一², 小川 郁¹

¹慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科, ²慶應義塾大学理工学部

第4会場

第28群 嗅覚基礎Ⅱ

9:40～10:30

座長：三輪 高喜（金沢医大），高橋 宏尚（愛媛大）

150. 嗅粘膜におけるライソゾームの分布に関する免疫組織学的検討

○近藤 健二, 金谷 佳織, 鈴川 佳吾, 坂本 幸士, 山嵜 達也

東京大学医学部耳鼻咽喉科

151. 嗅上皮傷害モデルマウスにおける嗅上皮再生に及ぼす加齢の影響～行動実験による比較～

○鈴川 佳吾, 近藤 健二, 金谷 佳織, 坂本 幸士, 山嵜 達也

東京大学医学部耳鼻咽喉科

152. メチマゾール投与マウスの嗅上皮における Prostaglandin (PG) E2 の発現について

○福入 隆史, 中下 陽介, 竹野 幸夫, 平川 勝洋

広島大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

153. 嗅覚障害モデルマウスに対する drug delivery system を用いた bFGF 局所投与の効果

○能田 淳平, 高橋 宏尚, 暁 清文

愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

154. アポトーシス抑制蛋白質 PTD-FNK 投与によるメチマゾール誘発性嗅上皮障害の抑制の試み

○坂本 幸士, 金谷 佳織, 鈴川 佳吾, 近藤 健二, 山嵜 達也

東京大学医学部耳鼻咽喉科

第5会場

第29群 慢性副鼻腔炎Ⅰ

8:50～9:30

座長：高橋 晴雄（長崎大），松根 彰志（鹿児島大）

155. 当科における片側性副鼻腔炎についての検討

橋本 健吾

宝塚市立病院耳鼻咽喉科

156. 慢性副鼻腔炎術後の自覚症状, QOL 調査について

○吉田 拓人¹, 小島 純也², 浅香 大也³, 大櫛 哲史³, 松脇 由典³, 飯田 誠¹, 鴻 信義³
森山 寛³

¹東京慈恵会医科大学附属青戸病院耳鼻咽喉科, ²東京慈恵会医科大学附属第三病院耳鼻咽喉科

³東京慈恵会医科大学附属病院耳鼻咽喉科

157. 慢性副鼻腔炎における CT staging system の精度についての検討

○大櫛 哲史, 鴻 信義, 松脇 由典, 浅香 大也, 中山 次久, 森 恵莉, 大村 和弘
森本 幸充, 新井 千昭, 森山 寛

東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科教室

158. 国際的視野から見た日本の慢性副鼻腔炎病態研究のスタンスとは？—多施設共同研究の取り組み—

○石戸谷淳一¹, 松根 彰志², 岡野 光博³, 増田佐和子⁴, 太田 伸男⁵, 堀口 茂俊⁶, 川内 秀之⁷

¹横浜市立大学附属市民総合医療センター, ²鹿児島大学大学院医歯学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

³岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, ⁴国立病院機構三重病院耳鼻咽喉科

⁵山形大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, ⁶千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

⁷島根大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第5会場

第30群 慢性副鼻腔炎Ⅱ

9:30~10:20

座長：村上 信五（名古屋市立大），湯田 厚司（三重大）

159. 小児副鼻腔炎における画像診断の必要性—Bモード超音波検査と細径内視鏡を用いた検討—

深見 雅也

深見耳鼻咽喉科

160. アレルギー性疾患を合併した慢性副鼻腔炎に対する

トシル酸スプラタスト, マクロライド併用療法の効果

○中村 善久, 鈴木 元彦, 村上 信五

名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科

161. 慢性副鼻腔炎症例における呼吸機能と鼻腔通気度の検討

○假谷 伸, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 牧原靖一郎, 野田 洋平, 西崎 和則

岡山大学医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

162. 慢性副鼻腔炎に対するカルボシステインの効果

○原田みずえ, 松根 彰志, 黒野 祐一

鹿児島大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

163. 慢性副鼻腔炎に対するカルボシステインの併用効果についての検討 (GETS Study)

○間島 雄一¹, 黒野 祐一², 平川 勝洋³, 市村 恵一⁴, 春名 眞一⁵, 洲崎 春海⁶, 川内 秀之⁷
竹内 万彦⁸, 内藤 健晴⁹, 加瀬 康弘¹⁰, 原田 保¹¹, 森山 寛¹²

¹市立伊勢総合病院, ²鹿児島大学, ³広島大学, ⁴自治医科大学, ⁵獨協医科大学, ⁶昭和大学

⁷島根大学, ⁸三重大学, ⁹藤田保健衛生大学, ¹⁰埼玉医科大学, ¹¹川崎医科大学, ¹²東京慈恵会医科大学

第6会場

第31群 好酸球性副鼻腔炎 I

8:50~9:30

座長：飯野ゆき子（自治医大さいたま医療センター）、西崎 和則（岡山大）

164. 好酸球性副鼻腔炎・好酸球性中耳炎症例における

鼻・副鼻腔粘膜病変と中耳粘膜病変の関連性についての検討

○松澤 真吾, 金沢 弘美, 原 真理子, 児玉 梢, 新鍋 晶浩, 金澤 丈治, 飯野ゆき子
自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科

165. 環境真正担子菌（キノコ）によるアレルギー性真菌性副鼻腔炎の検討

○岩崎 聖子¹, 松脇 由典¹, 小川 晴彦², 中山 次久¹, 大櫛 哲史¹, 鴻 信義¹, 森山 寛¹

¹東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科, ²石川県済生会金沢病院呼吸器内科

166. 当科における喘息合併慢性副鼻腔炎治療

池田 浩己^{1,3}, 三好 拓志¹, ○鈴木 千晶¹, 樋渡 直¹, 竹林 慎治¹, 三浦 誠¹, 森田 恭平²
友田 幸一³

¹日本赤十字社和歌山医療センター耳鼻咽喉科, ²日本赤十字社和歌山医療センター呼吸器内科

³関西医科大学耳鼻咽喉科

167. 高IgE症候群とアレルギー性気管支肺アスペルギルス症に合併した

アレルギー性真菌性副鼻腔炎の1症例

○小野田友男, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 野田 洋平, 山本 美紀, 牧原靖一郎, 和田 昂
飯谷 伸, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

第6会場

第32群 好酸球性副鼻腔炎 II

9:30~10:10

座長：石戸谷淳一（横浜市立大付属市民総合医療センター）、中丸 裕爾（北大）

168. 好酸球性副鼻腔炎の診断基準に関する検討

○中山 次久, 浅香 大也, 大櫛 哲史, 松脇 由典, 吉川 衛, 鴻 信義, 森山 寛
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学講座

169. 好酸球性副鼻腔炎の臨床的診断基準およびその検討

○佐久間康德¹, 石戸谷淳一¹, 塩野 理¹, 平間真理子¹, 佃 守²

¹横浜市立大学附属市民総合医療センター, ²横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

170. アレルギー性真菌性副鼻腔炎 (AFRS) の術後経過の特徴

○柳 清¹, 森 恵莉¹, 吉田 拓人², 飯村 慈朗², 松脇 由典², 森山 寛²

¹聖路加国際病院耳鼻咽喉科, ²東京慈恵会医科大学

171. 当科における好酸球性副鼻腔炎治療症例の検討

○高木 大, 中丸 裕爾, 福田 諭

北海道大学大学院耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野

第1会場

第33群 鼻アレルギー臨床Ⅲ

15:40~16:40

座長：朝倉 光司（市立室蘭総合病院），岡野 光博（岡山大）

172. 経口免疫寛容剤（スギ花粉症タンパク-ガラクトマンナン複合体）を用いた

スギ花粉症に対する減感作治療の検討

○村上 大輔¹, 澤津橋基広¹, 吉川沙耶花¹, 西嶋 利光¹, 村上 洋一², 加藤 昭夫³, 小宗 静男¹

¹九州大学耳鼻咽喉科頭頸部外科, ²和興フィルタテクノロジー株式会社

³山口大学農学部プロテック株式会社

173. スギ花粉症に対するボツリヌス治療の有効性の検討2010 (E-BOAT Study 2)

○上條 篤¹, 高橋 吾郎², 森山 元大¹, 田中 翔太¹, 宮田 政則¹, 山西 貴大¹, 松岡 伴和¹
黒田 優美¹, 初鹿 恭介¹, 山本 卓典¹, 増山 敬祐¹

¹山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²浜松医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

174. スギ, ヒノキ花粉症におけるステロイド点鼻と白色ワセリン鼻内塗布の臨床効果の検討

○前原 一方, 有元真理子, 稲川俊太郎, 植田 広海

愛知医科大学耳鼻咽喉科

175. アレルウォッチ涙液 IgE の鼻汁 IgE 測定への応用

○福島 慶¹, 森實 理恵¹, 竹内 裕美¹, 北野 博也¹, 裕田 猛真², 榎本 雅夫^{1,2}

¹鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉頭頸部外科学分野

²りんくう総合医療センター市立泉佐野病院耳鼻咽喉科

176. シラカバ花粉関連食物などの果物，野菜，ナッツ類の摂取状況と
食物過敏症に関するアンケート調査

○山本 哲夫¹，朝倉 光司²，白崎 英明³，氷見 徹夫³

¹やまもと耳鼻咽喉科，²市立室蘭総合病院耳鼻咽喉科，³札幌医大耳鼻咽喉科

177. 問診票を使用したスギ花粉症治療の検討

○鈴木 立俊，岡本 牧人，林 政一，加納 孝一

北里大学医学部耳鼻咽喉科

第1会場

第34群 鼻アレルギー臨床Ⅳ

16:40～17:30

座長：松原 篤（弘前大），宇佐神 篤（東海花粉症研究所）

178. アレルギー性鼻炎における副鼻腔病変の検討

○小野 倫嗣，加瀬 香，本間 博友，池田 勝久

順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉科頭頸科

179. スギ花粉飛散の日内変動—スギ花粉症患者のセルフケア助言のために—

宇佐神 篤^{1,2,3}

¹東海花粉症研究所，²うさみクリニック，³NPO 花粉情報協会

180. 滋賀県における過去15年間の春季スギ花粉飛散の予測値と実測値の比較

○星 恵理子，瀬野 悟史，小河 孝夫，戸嶋 一郎，清水 猛史

滋賀医科大学医学部耳鼻咽喉科

181. 同一市内の複数のリアルタイム花粉モニター測定値の比較

山形市，中央市，福井市3市の検討

○太田 伸男¹，藤枝 重治²，増山 敬祐³，大久保公裕⁴

¹山形大学医学部耳鼻咽喉頭頸部外科学，²福井大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学

³山梨大学医学部大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

⁴日本医科大学耳鼻咽喉科

182. 弘前市におけるスギ花粉飛散開始日予測の再検討

○西澤 尚徳，松原 篤，新川 秀一

弘前大学医学部耳鼻咽喉科学教室

第2会場

第35群 手術

16:40～17:30

座長：三輪 正人（獨協医大越谷病院），児玉 悟（大分大）

183. 高齢者鼻腔悪性黒色腫にたいする内視鏡補助下 en-bloc 切除例

○牛呂 幸司¹，安里 亮²，渡邊 佳紀¹，本多 啓吾²，森 祐輔¹，神田 智子²，辻 純¹

¹京都医療センター耳鼻咽喉科，²京都医療センター頭頸部外科

184. 上顎洞底挙上術（サイナスリフト）の臨床的問題および応用の可能性についての検討

○萩野 幸治，山田 雅人，喜多村 健

東京医科歯科大学耳鼻咽喉科

185. 涙道閉塞に対する鼻内視鏡下手術

吉田 尚弘

自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科

186. 陳旧性外傷による鼻中隔彎曲症症例に対する鼻中隔矯正術の工夫

○立山 香織，児玉 悟，能美 希，野田 謙二，鈴木 正志

大分大学医学部耳鼻咽喉科

187. シリコンプレートによる嗅裂部癒着予防法

○中島 規幸，廣瀬 壮，三輪 正人，渡辺 建介

獨協医科大学越谷病院耳鼻咽喉科

188. 内視鏡下に摘出しえた上顎洞内埋伏歯の1例

○兵頭 純，美内 慎也，貞本 昌規

鷹の子病院耳鼻咽喉科

第3会場

第36群 症例（非腫瘍性疾患）I

15:40～16:30

座長：渡辺 行雄（富山大），五十嵐文雄（日本歯科大医科病院）

189. 鼻内手術が奏功した再発性前頭洞炎の一例

○庄司 育央¹，比野平恭之¹，門田 哲弥^{1,2}，望月優一郎³，洲崎 春海¹

¹昭和大学医学部耳鼻咽喉科教室，²小田原市立病院耳鼻咽喉科，³せんば東京高輪病院耳鼻咽喉科

190. Pott's puffy tumor の2症例

○秋山 貢佐¹，唐木 将行¹，武田 純治²，森 望¹

¹香川大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科，²坂出市立病院耳鼻咽喉科

191. 上顎洞逆生歯牙の1例

○佐藤 裕子¹, 野村 智幸², 五十嵐文雄¹, 高橋 姿²

¹日本歯科大学医科病院耳鼻咽喉科, ²新潟大学医学部耳鼻咽喉科

192. 歯科治療による鼻副鼻腔異物の2例

○阿部 秀晴, 将積日出夫, 藤坂実千郎, 渡辺 行雄

富山大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科

193. 歯科材料による上顎洞異物の3例

○松見 文晶¹, 鈴木 輝久², 佐藤 和則¹, 村上 亮介¹, 西條 博之¹

¹財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院耳鼻咽喉科, ²福島県立医科大学耳鼻咽喉科

第3会場

第37群 症例（非腫瘍性疾患）Ⅱ

16:30～17:20

座長：大越 俊夫（東邦大第2講座）

194. マクロライド療法中に偽膜性腸炎を発症した1症例

○森山 元大, 上條 篤, 宮田 政則, 黒田 優美, 松岡 伴和, 増山 敬祐

山梨大学大学院医学工学総合研究部頭頸部・耳鼻咽喉科

195. 反復する髄膜炎を契機に発見された篩骨洞髄膜脳瘤の1例

○野村 智幸, 大野 雅昭, 佐藤 裕子, 石岡孝二郎, 奥村 仁, 宮島 宏美, 高橋 姿

新潟大学医学部耳鼻咽喉科

196. 人工関節置換術の術前治療として副鼻腔手術を行った症例

○谷 亜希子, 多田 靖宏, 三浦 智広, 野本 美香, 小野 美穂, 大森 孝一

福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座

197. 嗅覚保存を考慮して頭蓋底手術を行った篩骨洞線維性骨異形成症の一例

○加藤 一郎, 鈴木 賢二, 中田 誠一, 藤澤 利行

藤田保健衛生大学第二教育病院耳鼻咽喉科

198. 内視鏡下鼻内手術後の上気道感染を契機としたアナフィラクトイド紫斑病の一例

○櫻井秀一郎¹, 大木 幹文¹, 山口 宗太¹, 大久保はるか¹, 石井 祥子¹, 林 哲彦¹, 大越 俊夫¹

横内 幸³, 向井 秀樹²

¹東邦大学医学部耳鼻咽喉科学第2講座, ²東邦大学医療センター大橋病院皮膚科

³東邦大学医療センター大橋病院病院病理部

第4会場

第38群 嚢胞Ⅰ

15:40～16:20

座長：井之口 昭（佐賀大）

199. 動眼神経麻痺で発症した蝶形洞嚢胞の一例

○岡本 朋代, 児玉 悟, 鈴木 正志
大分大学医学部耳鼻咽喉科

200. 視力障害を伴う後部篩骨洞, 蝶形骨洞嚢胞の2例

○比嘉 輝之^{1,2}, 嘉数 光雄¹, 神谷 雅義¹
¹那覇市立病院耳鼻咽喉科, ²琉球大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

201. 眼窩・頭蓋内に突出した粘液嚢胞の1例

○岩橋 利彦¹, 川本 将浩²
¹大阪回生病院耳鼻咽喉科, ²市立池田病院耳鼻咽喉科

202. 鼻中隔嚢胞の1症例

○和田 昂, 岡野 光博, 野田 洋平, 檜垣 貴哉, 牧原靖一郎, 山本 美紀, 仮谷 伸
西崎 和則
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

第4会場

第39群 嚢胞Ⅱ

16:20～17:10

座長：古田 康（手稲溪仁会病院）

203. 視力障害を伴う術後性副鼻腔嚢胞患者の視力予後

○大久保淳一¹, 寶地 信介¹, 平木 信明², 宇高 毅², 上田 成久³, 鈴木 秀明¹
¹産業医科大学耳鼻咽喉科, ²熊本労災病院, ³北九州総合病院

204. 多房性副鼻腔嚢胞に対する手術：MRI 画像とナビゲーションシステムの有用性

○橋本 茂久¹, 奥村 仁^{1,2}, 渡辺 順¹, 高橋 姿²
¹新潟市民病院耳鼻咽喉科, ²新潟大学医学部耳鼻咽喉科学講座

205. 当科で内視鏡下手術を施行した上顎洞含歯性嚢胞の2例

○大塚 邦憲, 國弘 幸伸, 小川 郁
慶応義塾大学医学部耳鼻咽喉科

206. 術後性上顎嚢胞内容物のCT値に関して

○吉田 剛¹, 金谷 佳織², 馬場信太郎², 鈴川 佳吾², 近藤 健二², 山嵜 達也²
¹竹田総合病院耳鼻咽喉科, ²東京大学医学部附属病院耳鼻咽喉科

207. CB-CTによる術前評価が有用だった篩骨洞嚢胞の一例

○三浦 智広, 多田 靖宏, 小川 洋, 大森 孝一

福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科

第5会場

第40群 鼻性眼・頭蓋内合併症Ⅱ

15:40～16:30

座長: 倉富勇一郎 (佐賀大)

208. 上眼瞼切開を要した鼻性眼合併症の一例

○山田 南星¹, 青木 光広¹, 青木 香織², 加藤 久和¹, 水田 啓介¹, 伊藤 八次¹

¹岐阜大学医学部耳鼻咽喉科, ²一宮西病院

209. 小児眼窩・上顎洞膿瘍の1症例

○鈴木久美子¹, 倉富勇一郎¹, 重松 正仁², 大塚 泰史³, 井之口 昭¹

¹佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座, ²佐賀大学医学部口腔外科学講座

³佐賀大学医学部小児科学講座

210. 鼻性眼窩・頭蓋内合併症の一例

○成尾 一彦, 高瀬 彩子, 細井 裕司

奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室

211. 鼻性頭蓋内合併症の一例

○嘉数 光雄, 神谷 義雅, 比嘉 輝之

那覇市立病院 耳鼻咽喉科

212. 骨欠損部を閉鎖遮断して治療した鼻性眼窩骨膜下膿瘍の1例

中村光士郎

愛媛県立南宇和病院耳鼻咽喉科

第6会場

第41群 症例(腫瘍)Ⅳ

15:40～16:40

座長: 飯田 政弘 (東海大), 林 達哉 (旭川医大)

213. 鼻中隔より発生した平滑筋腫の1例

○田中 翔太, 宮田 政則, 上條 篤, 増山 敬祐

山梨大学医学部附属病院

2 1 4. Glomangiopericytoma の 1 例

○東 賢二郎, 中谷 和弘, 大島 猛史, 小林 俊光
東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科

2 1 5. 頭蓋底手術を行った鼻中隔多形腺腫の一例

○鈴木 康弘¹, 角田 篤信¹, 岸本 誠司²
¹東京医科歯科大学, ²東京医科歯科大学医学部頭頸部外科

2 1 6. 内視鏡下鼻内手術が可能であった鼻中隔腫瘍 3 例

○大貫 純一, 関根 基樹, 竹尾 輝久, 飯田 政弘
東海大学医学部耳鼻咽喉科

2 1 7. 両側鼻腔に発生した髄外性形質細胞腫の 1 例

○今野 信宏, 小柴 茂, 永井 洋輔, 浅野 勝士
KKR 札幌医療センター斗南病院耳鼻咽喉科

2 1 8. Respiratory epithelial adenomatoid hamartoma の 1 例

○野村 一顕^{1,2}, 関 伸彦^{1,2}, 山崎 徳和², 氷見 徹夫¹
¹札幌医科大学, ²函館五稜郭病院